

小牧市市民意識調査 報告書

平成23年12月

小牧市

目次

調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 回収状況	1
4. 標本誤差	2
5. 報告書の見方	2

調査結果の要約

1. 小牧市のまちの現状について	3
2. 暮らしの現状などについて	4
(1) まちづくりについての意識	4
(2) 日常生活の現状について	4
(3) その他の意識について	5
3. 第6次小牧市総合計画について	5
4. 児童・生徒の意識について	6

一般市民調査結果

1. 回答者の属性	7
2. 調査の分析の見方	8
3. 調査の分析	9
(1) 小牧市のまちの現状	9
1) 安全・安心について	9
① “小牧市は犯罪や災害への不安が少ない” と思う市民の割合	
② “小牧市は高齢者や障がい者が安心して暮らせる” と思う市民の割合	
③ “小牧市は心身ともに健康で暮らせるまち” と思う市民の割合	
④ “小牧市は安全・安心でいきいきと暮らせるまち” と思う市民の割合	
2) 地域力について	11
① “地域活動やボランティア活動が活発なまち” と思う市民の割合	
② “市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち” と思う市民の割合	
③ “外国籍市民と地域で共に暮らしているまち” と思う市民の割合	
④ “小牧市は人と人、人と地域の「絆」を実感できるまち” と思う市民の割合	
3) 誇り・魅力について	13
① “歴史・文化資源を誇りに思う” 市民の割合	
② “文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち” と思う市民の割合	
③ “中心市街地に活気があり、清潔なまち” と思う市民の割合	
④ “小牧市は誇りの持てる魅力あるまち” と思う市民の割合	
4) 子どもについて	15
① “小牧市は出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち” と思う市民の割合	
② “小牧市は地域で子どもを見守り育てている” と思う市民の割合	

③ “小牧市は地域と連携した学校づくりが進んでいるまち” と思う市民の割合	
④ “小牧市は子どもが健やかに成長できるまち” と思う市民の割合	
5) 持続について……………	17
① “小牧市は環境にやさしい循環型のまち” と思う市民の割合	
② “小牧市は自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち” と思う市民の割合	
③ “小牧市は活力があり、市政が健全に運営されているまち” と思う市民の割合	
④ “小牧市は持続可能なまち” と思う市民の割合	
(2) 暮らしの現状などについて……………	19
1) まちづくりについての意識……………	19
① 総合計画の認知度	
② まちづくりへの関心度	
③ まちづくりへの参画意向	
2) 日常生活の現状について……………	21
① まちづくりに関する意見交換会や勉強会に参加したことがある市民の割合	
② 地域活動やボランティア活動に参加している市民の割合	
③ 家庭で日頃から地震や風水害などの備えをしている市民の割合	
④ 住宅用火災警報器の設置率	
⑤ 日頃から環境にやさしい取組みを心がけている市民の割合	
⑥ 日頃から公共交通を利用するよう心がけている市民の割合	
⑦ 防犯のために日頃から出かけるときに隣近所へ声かけしている市民の割合	
⑧ 健康づくりに日頃から気をつけている市民の割合	
⑨ 地域で支えあって安心して暮らしている市民の割合	
⑩ 悩みを気軽に相談できる人や場所があるとする市民の割合	
⑪ この1年で学校行事に参加したことがある市民の割合	
⑫ 週に1度は運動をしている市民の割合	
⑬ 日頃から文化・芸術に親しんでいる市民の割合	
⑭ 郷土の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合	
⑮ 家庭菜園を行っている、または行いたいと考えている市民の割合	
⑯ 身近な地域で採れた農産物を買うよう心がけている市民の割合	
⑰ 小牧の特産品、名産品を知っている市民の割合	
⑱ 1年以内に市役所の窓口を利用したことがある市民の割合	
⑲ 窓口の手続きがわかりやすく簡単であると感じる市民の割合	
3) その他の意識について……………	31
① 市民まつりや平成夏まつりに満足している、楽しみにしている市民の割合	
② 小牧市民病院に満足している市民の割合	
③ 学校教育環境に満足している、または十分と思う市民の割合	
④ 男女の区別なく活動できていると感じている市民の割合	
⑤ メナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団を誇りに思う市民の割合	
⑥ 中心市街地に魅力を感じる市民の割合	
⑦ 通学路などの歩道や道路が歩きやすいと感じる市民の割合	

⑧安全でおいしい水と感じる市民の割合	
⑨公園や緑地が充実していると感じる市民の割合	
⑩広報こまきやホームページなどで、市政情報が得やすいと感じる市民の割合	
⑪市民の意見を聴く機会が充実していると感じている市民の割合	
⑫市民の意向を取り入れた事業を展開していると思う市民の割合	
⑬無駄のない行政運営が行われていると思う市民の割合	
⑭職員の応対に満足している市民の割合	
(3) 第6次小牧市総合計画について	38
1) 主要課題について	38
2) 基本施策について	40
児童・生徒調査結果	
1. 回答者の属性	42
(1) 性別	42
(2) 小・中学校	42
2. 調査の分析	43
①学校が楽しいと感じる子どもの割合	
②市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしている子どもの割合	
③ポイ捨てがないきれいなまちだと思ふ子どもの割合	
④ボランティア活動をしたと思う子どもの割合	
⑤この1年で通学時にあぶないと思ったことがある子どもの割合	
⑥地震などの災害に備えて家族と話し合ったり準備している子どもの割合	
⑦ごみの分別やリサイクル、節電や節水を心がけている子どもの割合	
⑧地域3あい事業を知っている子どもの割合	
⑨図書館や市民センターの図書室を利用している子どもの割合	
⑩「広報こまき」や市のホームページを見たことがある子どもの割合	
⑪「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがある子どもの割合	
⑫自分のことが好きな子どもの割合	
⑬第6次小牧市総合計画を知っている子どもの割合	
⑭これからもずっと小牧市に住みたいと思う子どもの割合（小学生のみ）	
一般市民調査自由意見(抜粋)	50
児童生徒調査自由意見記述からの主な意見	59
資料：調査票	63

調査の概要

1. 調査の目的

「第6次小牧市総合計画」の推進に当たり、市民の小牧市に対する現状の評価や満足度などを調査し、計画の進捗評価に資することを目的として実施しました。

2. 調査の設計

(1) 一般市民

- ①調査地域 小牧市全域
- ②調査対象 市内に居住する18歳以上男女個人
- ③標本数 3,000人
- ④抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出法
- ⑤調査方法 郵送によるアンケート調査
- ⑥調査期間 平成23年8月4日(木)～8月19日(金)

(2) 児童生徒

- ①調査地域 小牧市全域
- ②調査対象 小学校5年生児童及び中学校2年生生徒
- ③標本数 2,956人
- ④調査方法 学校を通じての配布、回収
- ⑤調査期間 平成23年9月5日(月)～9月15日(木)

3. 回収状況

区分	配布数	有効回収数	有効回収率
一般市民	3,000	1,675	55.8%
児童生徒	2,956	2,933	99.2%

4. 標本誤差

本調査では、1,675 世帯から回答結果を得ていますが、これがどの程度の精度を持った回答結果であるのかを示す指標として「標本誤差」があります。

信頼度*を 95% とすると、この調査の標本誤差は次式で近似することができます。

$$\varepsilon = \sqrt{\frac{n - N}{n - 1} \times \frac{P(1 - P)}{N}}$$

ε = 標本誤差
 n = 母集団数
 N = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

※信頼度とは、この結果がどの程度信頼できるかを示す値で、95% の場合、100 回中 95 回はこの結果にあてはまる (5 回はあてはまらないことがありうる) という意味になります。

上記の式を用いると、この調査の標本誤差は以下のように算出されます。

この表の見方は、例えば、「設問の回答数が 750 あり、その設問中の選択肢の回答比率が 60% であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも ±3.57% 以内 (63.57% ~ 56.43%) である」とみることができます。

(標本誤差早見表)

回答比率 基数	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,675	±1.46%	±1.94%	±2.22%	±2.38%	±2.43%
1,500	±1.54%	±2.05%	±2.35%	±2.51%	±2.57%
1,000	±1.89%	±2.52%	±2.89%	±3.09%	±3.15%
750	±2.18%	±2.91%	±3.34%	±3.57%	±3.64%
500	±2.68%	±3.57%	±4.09%	±4.37%	±4.46%

母数：125,746 人 (平成 23 年 4 月 1 日時点の 18 歳以上の市民。住民基本台帳より)

5. 報告書の見方

- (1) 図表中の N とは、回答者総数のことです。
- (2) 割合は N を 100.0% として算出し、小数点以下第二位を四捨五入したため合計が 100.0% にならない場合があります。
- (3) 【実績値の推移状況】における数値は、以下の通りです。
 - 現状値とは、第 6 次小牧市総合計画における現状値 (平成 19 年実績) です。
 - 平成 25 年目標値欄の数値は、第 6 次小牧市総合計画において設定されているものです。
 - 平成 22 年実績は今回の調査結果の数値です。

調査結果の要約

1. 小牧市のまちの現状について（9 頁～18 頁）

- 20 項目中、12 項目で目標値を達成。
- 20 項目中、前回調査より上昇した項目は 11 項目。
- 「安全・安心」に関する項目は、いずれも前回調査より上昇し、目標値を上回っている。
- 「誇り・魅力」に関する項目は、前回調査より下降した項目が多くなっている。

今年度調査で、目標値を上回っている項目は、「犯罪や災害への不安が少ないまち」、「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」、「心身ともに健康で暮らせるまち」、「安全・安心でいきいきと暮らせるまち」、「地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動が活発なまち」、「市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち」、「歴史・文化財を誇りに思う」、「文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち」、「出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち」、「地域や家庭で子どもを見守り育てているまち」、「地域と連携した学校づくりが進んでいるまち」、「子どもが健やかに成長できるまち」の 12 項目となっています。

また、11 項目が前回調査よりも上昇しており、中でも「犯罪や災害への不安が少ないまち」（7.5 ポイント上昇）、「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」（6.0 ポイント上昇）は著しく上昇しました。逆に、「中心市街地（小牧駅周辺）に活気があり、清潔なまち」（5.5 ポイント下降）は、著しく下降しました。

現状値（平成 19 年度値）と比較すると、「安全・安心」、「地域力」、「子ども」に関する項目では、全ての項目で上昇しています。特に「犯罪や災害への不安がすくないまち」や「高齢者や障害者が安心して暮らせるまち」については、10 ポイント以上上昇しています。これは、東日本大震災が強く影響していると考えられます。

「誇り・魅力」に関する項目では、「中心市街地に活気があり清潔なまち」が著しく下降していますが、「歴史・文化財を誇りに思う」、「文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち」については、現状値（平成 19 年度値）より上昇しており目標値も達成しています。これは、市内には歴史やスポーツといった魅力資源があるものの、市の中心部に活気が感じられないという結果と考察されます。

実績値の推移状況は、「安全・安心」、「子ども」、「地域力」に関する項目は全般的に上昇傾向に、「誇り・魅力」に関する項目は全般的に下降傾向に、「持続」に関する項目はほぼ横ばいの傾向にあります。

2. 暮らしの現状などについて

(1) まちづくりについての意識 (19 頁～20 頁)

- 総合計画の認知度は平成 20 年以降、ほぼ横ばいで推移している。
- 身近な地域づくりへの関心やまちづくりへの参加意向は、前回調査よりも下降している。

現状値（平成 19 年度値）と比較すると、総合計画の認知度やまちづくりの参加意向はいずれも 4 ポイント程度上昇していますが、総合計画の認知度は、平成 20 年以降、ほぼ横ばいで推移しており、目標値を著しく下回っています。

また、まちづくりの関心度や参加意向は、調査開始以来、初めて下降し、いずれも目標値を下回っており、まちづくりに対する意識の高揚を図る必要があります。

(2) 日常生活の現状について (21 頁～30 頁)

- 18 項目中、3 項目で目標値を達成。
- 18 項目中、前回調査より肯定的な意見が上昇した項目は 6 項目。

今回の調査で目標値を上回っているのは、「日頃から環境にやさしい取組みを心がけている市民の割合」、「小牧の特産品、名産品を知っている市民の割合」、「窓口の手続きがわかりやすく簡単であると感じる市民の割合」の 3 項目となっています。

前回調査よりも著しく上昇している項目は、「小牧の特産品、名産品を知っている市民の割合」（9.9 ポイント上昇）だけとなっており、他の項目は 1～2 ポイント程度の上昇にとどまっています。前回調査よりも著しく下降している項目は、「郷土の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合」（6.1 ポイント下降）となっています。

実績値の推移状況をみると、「消防・救急」や「観光」、「市民サービス」で大きく上昇しています。「消防・救急」については、火災報知器の設置が順調に進んでいるものと考えられますが、上昇率は鈍化しており、100%の設置率に向けて啓発が重要と考えられます。「観光」については、今年度調査で著しく上昇しており、市民の間では本市の特産品・名産品が浸透してきていると考察されます。一方、「防犯・交通安全」や「地域福祉」では数値が大きく下降しています。いずれも、地域の繋がりが求められるものであり、地域コミュニティの希薄化が進行しています。

(3) その他の意識について (31 頁～37 頁)

- 14 項目中、4 項目で目標値を達成。
- 14 項目中、前回調査より肯定的な意見が上昇した項目は1 項目のみ。
- 「中心市街地に魅力を感じる市民の割合」と「公園や緑地が充実していると感じる市民の割合」の下落率が大きい。

今年度調査で目標値を上回っているのは、「男女の区別なく活動できていると感じている市民の割合」、「メナード美術館・中部フィルハーモニー交響額楽団を誇りに思う市民の割合」、「公園や緑地が充実していると感じる市民の割合」、「広報こまきやホームページなどで、市政情報が得やすいと感じる市民の割合」の4 項目となっています。

前回調査より肯定的な意見が上昇した項目は「学校教育環境に満足している、または十分と思う市民の割合」の1 項目のみであり、その上昇率もわずか、0.6 ポイント（ほぼ横ばい）となっています。そして、「中心市街地に魅力を感じる市民の割合」(3.5 ポイント下降)と「公園や緑地が充実していると感じる市民の割合」(3.0 ポイント下降)は著しく下降しました。

現状値（平成 19 年度値）と比較すると、「文化・芸術」で 10 ポイント以上上昇しています。市民の間では本市のメナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団の存在が浸透してきていると考察されます。

一方、「行政経営」では大きく下降しており、市民は、今以上に市民意向を取り入れた事業展開を望んでいると考察されます。

3. 第 6 次小牧市総合計画について (38 頁～41 頁)

- 21 項目の主要課題のうち、「地域の安全対策・防犯対策」、「災害に強いまちづくり」、「だれもが安心して暮らせる、地域で支え合うまちづくり」、「車に過度に依存しない人にやさしいまちづくり」、「健全な市政の発展」の5 項目に対する改善要望が高い。
- 34 項目の基本施策のうち、「公共交通」、「防犯・交通安全」、「高齢者福祉」、「障がい者（児）福祉」、「地域福祉」、「道路」、「税・財政」、「市民サービス」の8 項目に対する改善要望が高い。

21 項目の主要課題のうち、「地域の安全対策・防犯対策」、「災害に強いまちづくり」、「だれもが安心して暮らせる、地域で支え合うまちづくり」、「車に過度に依存しない人にやさしいまちづくり」、「健全な市政の発展」の5 つは重要度が高いが満足度が低いため、改善要望が高いものと考えられます。

また、34 項目の基本施策のうち、「公共交通」、「防犯・交通安全」、「高齢者福祉」、「障がい者（児）福祉」、「地域福祉」、「道路」、「税・財政」、「市民サービス」の8 つは重要度が高いが満足度が低いため、改善要望が高い施策だと考えられます。

4. 児童・生徒の意識について（43 頁～50 頁）

- 10 項目中、前回調査より肯定的な意見が上昇した項目は 3 項目。
- 「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがあり、今の自分を好きといえる児童・生徒の割合」と「これからもずっと小牧市に住みたいと思う子どもの割合」の下落率が大きい。

今回の調査で目標値を上回っているのは、「市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしている子どもの割合」、「地震などの災害に備えて家族と話し合ったり準備している子どもの割合」の 2 項目となっています。

また、3 項目が前回調査よりも上昇しており、中でも「地震などの災害に備えて家族と話し合ったり準備している子どもの割合」（14.5 ポイント上昇）は著しく上昇しました。逆に「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがあり、今の自分を好きといえる児童・生徒の割合」（6.5 ポイント下降）は、著しく下降しています。

現状値（平成 19 年度値）と比較すると、「地震などの災害に備えて家族と話し合ったり準備している子どもの割合」で大きく上昇しています。特に、前年度に比べて上昇率が大きく、これは東日本大震災が強く影響していると考察されます。「ポイ捨てがないきれいなまちだと思う子どもの割合」は、調査ごとに上昇推移しており、ごみ対策が順調に進んでいると考察されます。

一方、「ボランティア活動をしたいと思う子どもの割合」は、平成 19 年度以降下降推移しており、協働でまちづくりをしていきたいと考えている子どもの割合が減少していると考察されます。

一般市民調査結果

1. 回答者の属性

回答者の性別は、「男性」37.2%、「女性」60.4%、「無回答」2.4%となっています。

年齢は、「40歳代」が17.7%と最も多く、次いで「30歳代」が17.4%、「50歳代」の15.9%となっています。

居住小学校区は、味岡小学校が10%を超えていますが、その他の小学校区はいずれも10%未満となっています。

性別			居住小学校区		
男性	623	37.2%	小牧小学校区	102	6.1%
女性	1,011	60.4%	村中小学校区	80	4.8%
無回答・その他	41	2.4%	小牧南小学校区	110	6.6%
年齢			三ツ淵小学校区	68	4.1%
10歳代	25	1.5%	味岡小学校区	168	10.0%
20歳代	153	9.1%	篠岡小学校区	88	5.3%
30歳代	291	17.4%	北里小学校区	109	6.5%
40歳代	297	17.7%	米野小学校区	138	8.2%
50歳代	266	15.9%	一色小学校区	95	5.7%
60～64歳	226	13.5%	小木小学校区	70	4.2%
65～69歳	163	9.7%	小牧原小学校区	105	6.3%
70～74歳	140	8.4%	本庄小学校区	107	6.4%
75歳以上	78	4.7%	桃ヶ丘小学校区	93	5.6%
無回答・その他	36	2.1%	陶小学校区	39	2.3%
			光ヶ丘小学校区	93	5.6%
			大城小学校区	86	5.1%
			無回答・その他	124	7.4%

2. 調査の分析の見方

【施策の項目】

各指標の総合計画 基本計画における位置付けを示しています。

基本施策3「市民協働」

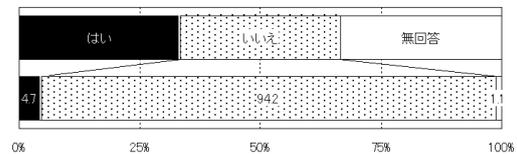
2) 日常生活の現状について

①まちづくりに関する意見交換会や勉強会に参加したことがある市民の割合

設問 24 あなたは、ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがありますか？

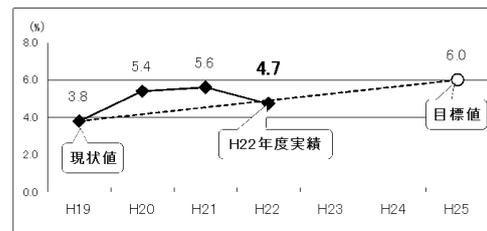
【今回の調査結果】

ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがある人は4.7%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からもほぼ横ばいとなっています。



【実績値の推移状況】

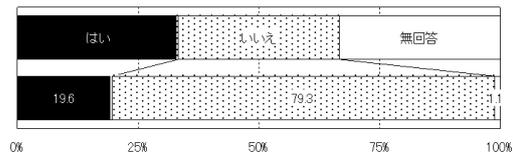
前年度調査からの増減を示しています。また、グラフは計画策定時からの指標の推移を示しています。

活動に参加している市民の割合

設問 25 あなたは、「地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動に積極的に参加していますか？

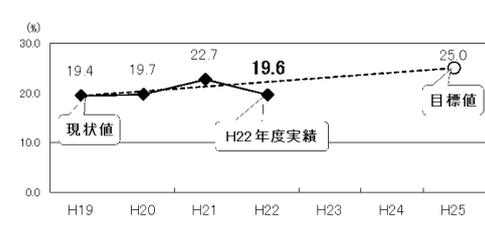
【今回の調査結果】

地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動に積極的に参加している人は19.6%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は3.1ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



【「ほぼ横ばい」とは】

「ほぼ横ばい」とは、現状値（平成19年度実績）と比較して1ポイント未満の上昇、又は下降の場合に使用しています。

3. 調査の分析

(1) 小牧市のまちの現状

1) 安全・安心について

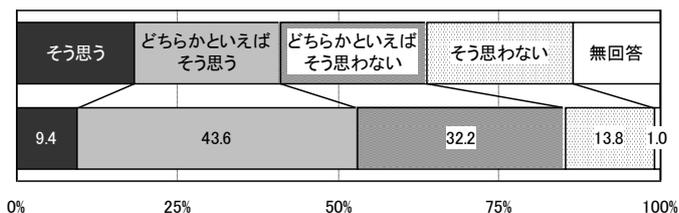
戦略計画 1 「安全・安心」

① “小牧市は犯罪や災害への不安が少ない” とする市民の割合

設問 1 小牧市は「犯罪や災害への不安が少ないまち」だと思う

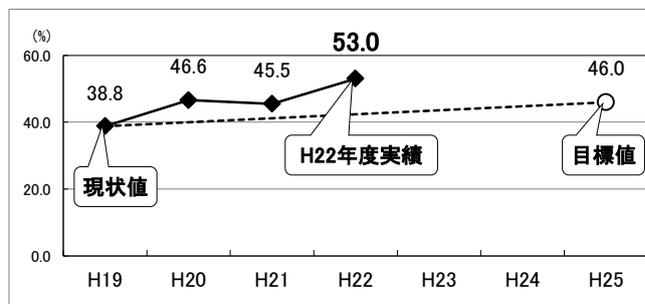
【今回の調査結果】

「そう思う」が 9.4%、「どちらかといえばそう思う」が 43.6%となっており、計 53.0%の人が犯罪や災害への不安が少ないまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 7.5 ポイント上昇しており、現状値(平成 19 年度実績)からは 14.2 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

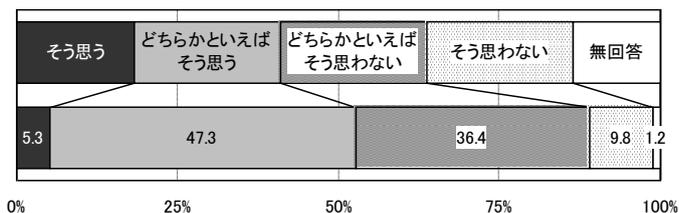


② “小牧市は高齢者や障がい者が安心して暮らせる” とする市民の割合

設問 2 小牧市は「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」だと思う

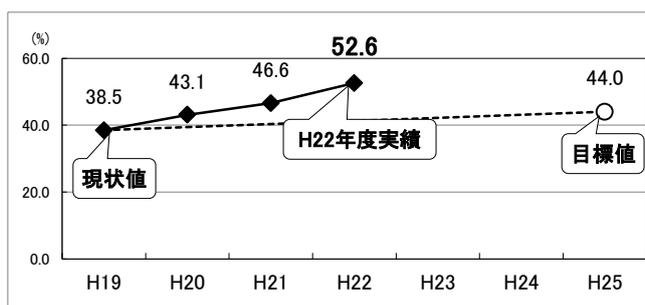
【今回の調査結果】

「そう思う」が 5.3%、「どちらかといえばそう思う」が 47.3%となっており、計 52.6%の人が高齢者や障がい者が安心して暮らせるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 6.0 ポイント上昇しており、現状値(平成 19 年度実績)からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。

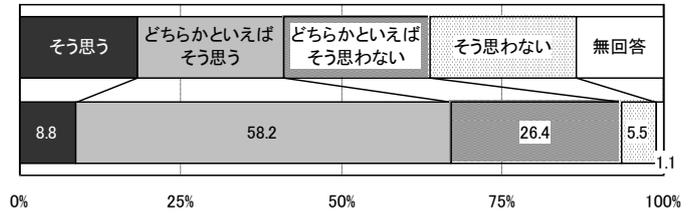


③ “小牧市は心身ともに健康で暮らせるまち” と思う市民の割合

設問3 小牧市は「心身ともに健康で暮らせるまち」だと思う

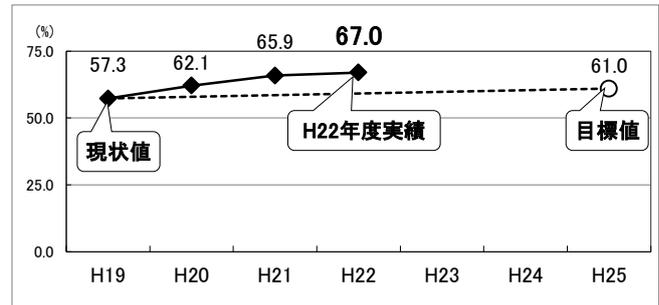
【今回の調査結果】

「そう思う」が8.8%、「どちらかといえばそう思う」が58.2%となっており、計67.0%の人が心身ともに健康で暮らせるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.1ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。

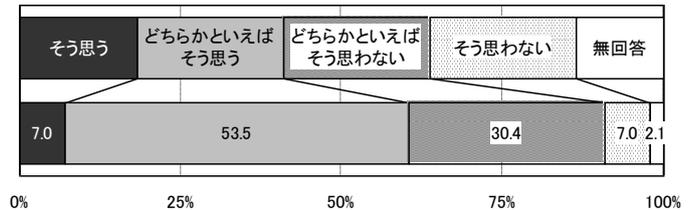


④ “小牧市は安全・安心でいきいきと暮らせるまち” と思う市民の割合

設問4 小牧市は「安全・安心でいきいきと暮らせるまち」だと思う

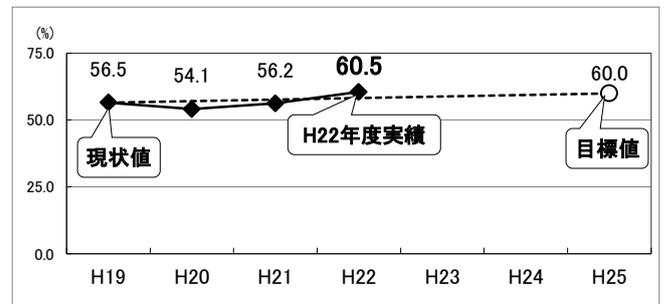
【今回の調査結果】

「そう思う」が7.0%、「どちらかといえばそう思う」が53.5%となっており、計60.5%の人が安全・安心でいきいきと暮らせるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は4.3ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からは4.0ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



2) 地域力について

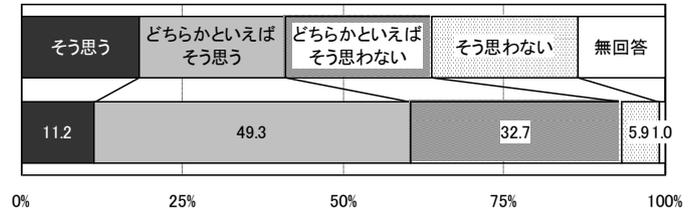
戦略計画2「地域力」

① “地域活動やボランティア活動が活発なまち”と思う市民の割合

設問5 小牧市は「地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動が活発なまち」だと思う

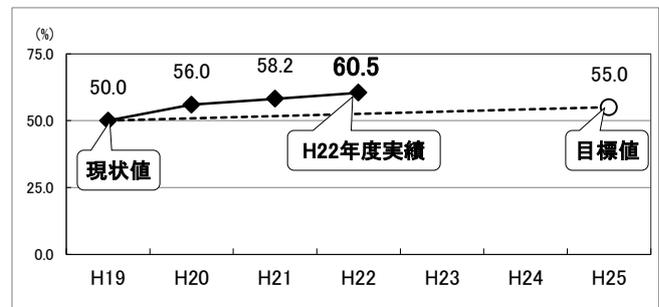
【今回の調査結果】

「そう思う」が11.2%、「どちらかといえばそう思う」が49.3%となっており、計60.5%の人が地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動が活発なまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は2.3ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。

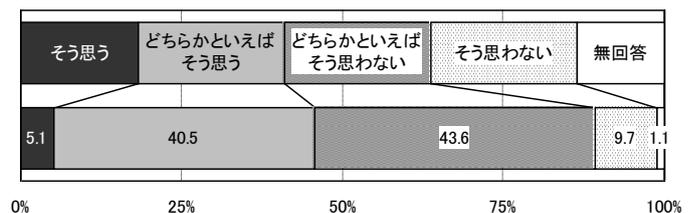


② “市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち”と思う市民の割合

設問6 小牧市は「市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち」だと思う

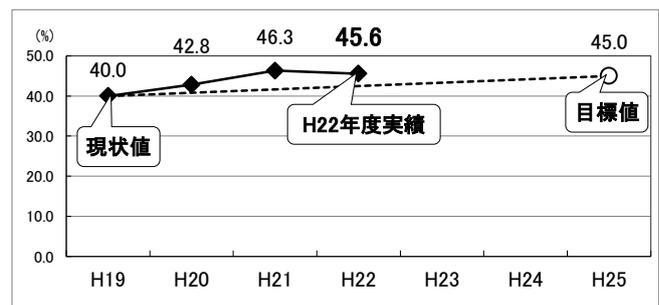
【今回の調査結果】

「そう思う」が5.1%、「どちらかといえばそう思う」が40.5%となっており、計45.6%の人が市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値(平成19年度実績)からは5.6ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

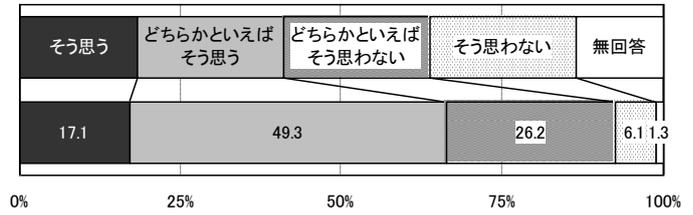


③ “外国籍市民と地域で共に暮らしているまち” と思う市民の割合

設問 7 小牧市は「外国籍市民と日本人が地域で共に暮らしているまち」だと思う

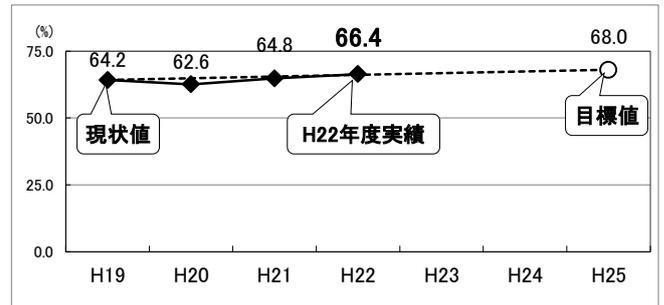
【今回の調査結果】

「そう思う」が 17.1%、「どちらかといえばそう思う」が 49.3%となっており、計 66.4%の人が外国籍市民と日本人が地域で共に暮らしているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.6 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 2.2 ポイント上昇しています。

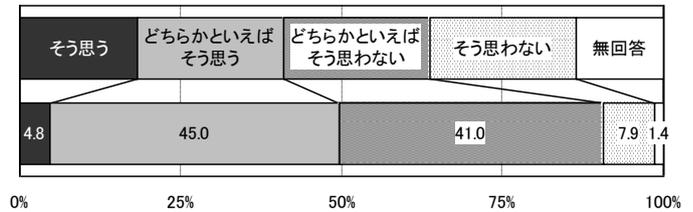


④ “小牧市は人と人、人と地域の「絆」を実感できるまち” と思う市民の割合

設問 8 小牧市は「人と人、人と地域の“絆”を実感できるまち」だと思う

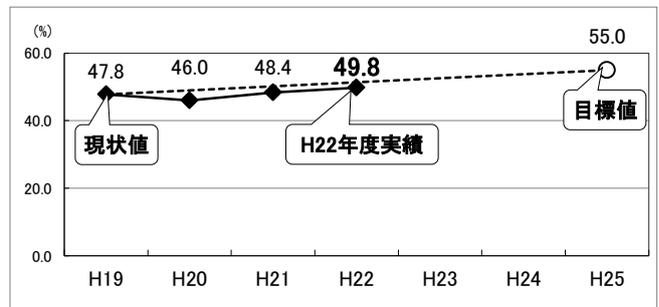
【今回の調査結果】

「そう思う」が 4.8%、「どちらかといえばそう思う」が 45.0%となっており、計 49.8%の人が人と人、人と地域の“絆”を実感できるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.4 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 2.0 ポイント上昇しています。



3) 誇り・魅力について

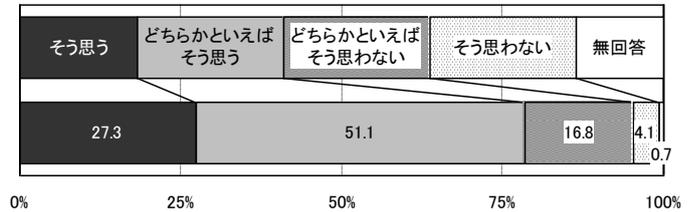
① “歴史・文化資源を誇りに思う” 市民の割合

設問9 小牧市の「歴史・文化資源」を誇りに思う

(例：小牧山、秋葉祭などの山車、棒の手など有形無形の文化財など)

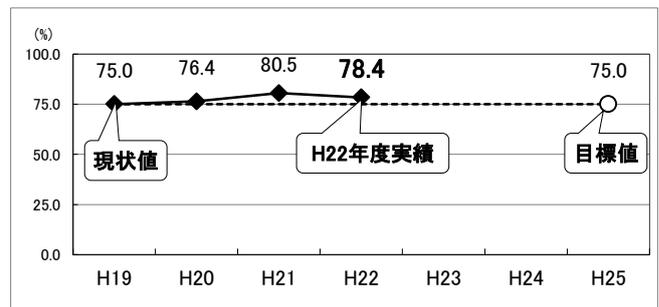
【今回の調査結果】

「そう思う」が27.3%、「どちらかといえばそう思う」が51.1%となっており、計78.4%の人が歴史・文化資源を誇りに思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は2.1ポイント下降していますが、現状値(平成19年度実績)からは3.4ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

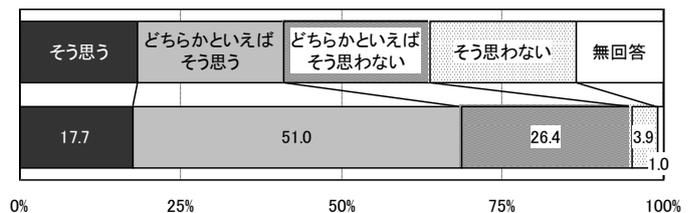


② “文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち” と思う市民の割合

設問10 小牧市は「文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち」だと思う

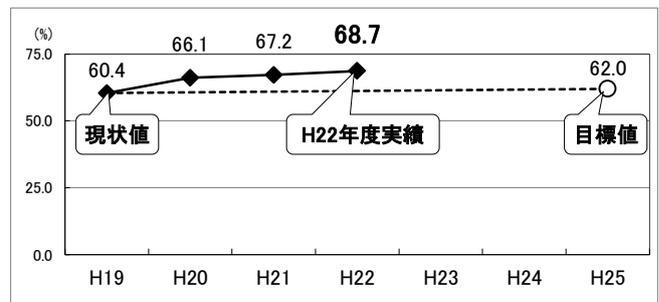
【今回の調査結果】

「そう思う」が17.7%、「どちらかといえばそう思う」が51.0%となっており、計68.7%の人が文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.5ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。

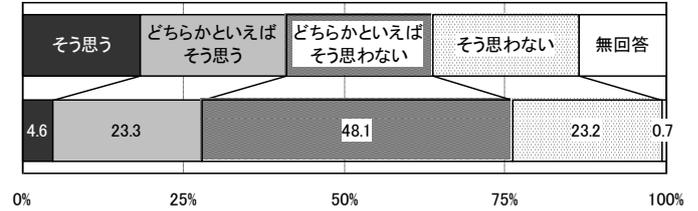


③ “中心市街地に活気があり、清潔なまち” と思う市民の割合

設問 11 小牧市は「中心市街地（小牧駅周辺）に活気があり、清潔なまち」だと思う

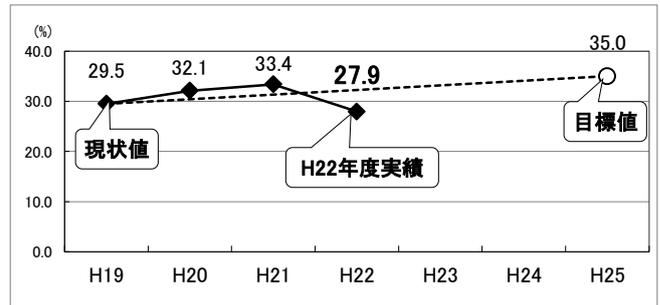
【今回の調査結果】

「そう思う」が 4.6%、「どちらかといえばそう思う」が 23.3%となっており、計 27.9%の人が中心市街地（小牧駅周辺）に活気があり、清潔なまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 5.5 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.6 ポイント下降しています。

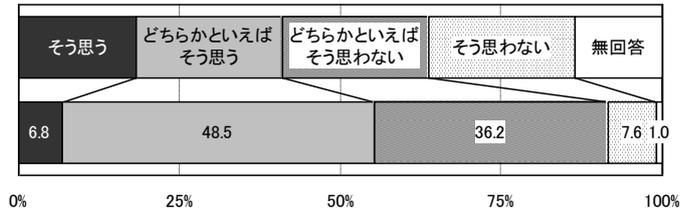


④ “小牧市は誇りの持てる魅力あるまち” と思う市民の割合

設問 12 小牧市は「誇りの持てる魅力あるまち」だと思う

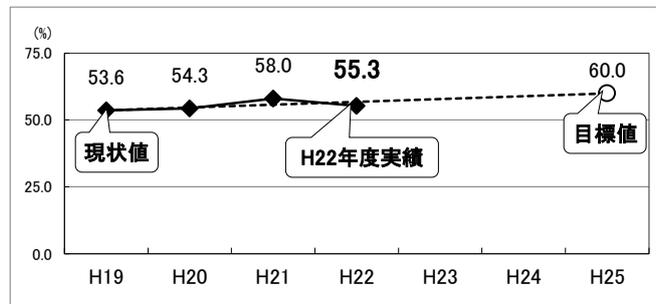
【今回の調査結果】

「そう思う」が 6.8%、「どちらかといえばそう思う」が 48.5%となっており、計 55.3%の人が誇りの持てる魅力あるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.7 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.7 ポイント上昇しています。



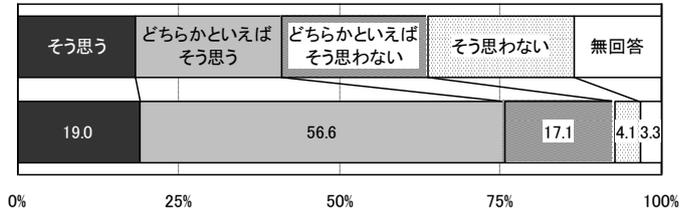
4) 子どもについて

① “小牧市は出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち”と思う市民の割合

設問 13 小牧市は「出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち」だと思う
(例：医療費助成、乳幼児健診、保育園、児童クラブ など)

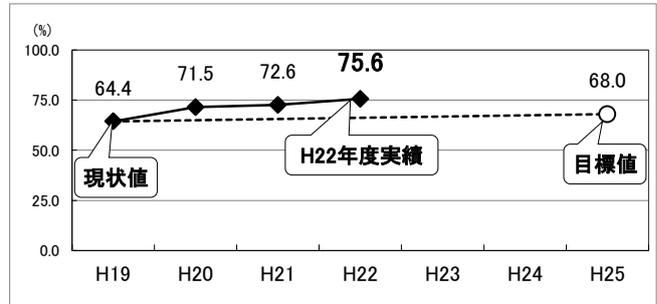
【今回の調査結果】

「そう思う」が19.0%、「どちらかといえばそう思う」が56.6%となっており、計75.6%の人が出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は3.0ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。

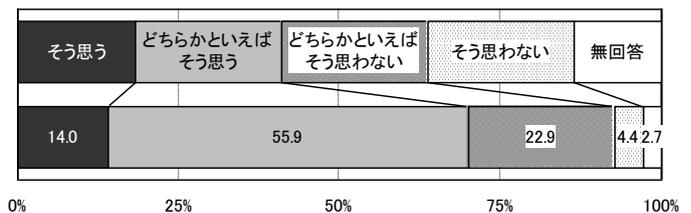


② “小牧市は地域で子どもを見守り育てている”と思う市民の割合

設問 14 小牧市は「地域や家庭で子どもを見守り育てているまち」だと思う
(例：子ども会、地域3あい事業、児童館 など)

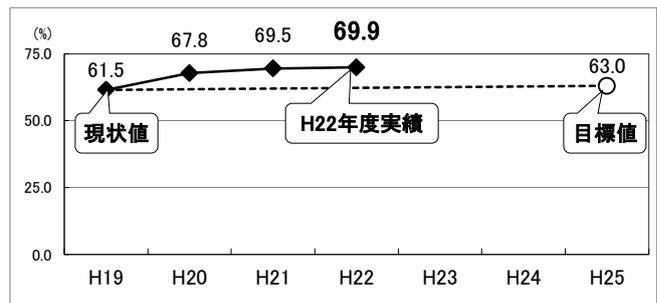
【今回の調査結果】

「そう思う」が14.0%、「どちらかといえばそう思う」が55.9%となっており、計69.9%の人が地域や家庭で子どもを見守り育てているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値(平成19年度実績)からは調査ごとに上昇傾向にあります。また、目標値も達成しています。

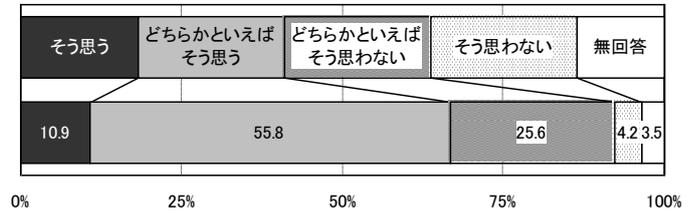


③ “小牧市は地域と連携した学校づくりが進んでいるまち” と思う市民の割合

設問 15 小牧市は「地域と連携した学校づくりが進んでいるまち」だと思う

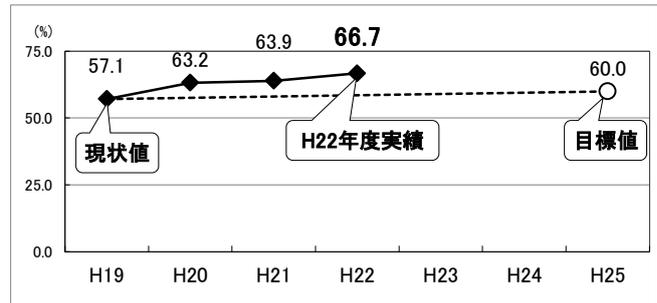
【今回の調査結果】

「そう思う」が 10.9%、「どちらかといえばそう思う」が 55.8%となっており、計 66.7%の人が地域と連携した学校づくりが進んでいるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.8 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは調査ごとに上昇傾向にあります。また、目標値も達成しています。

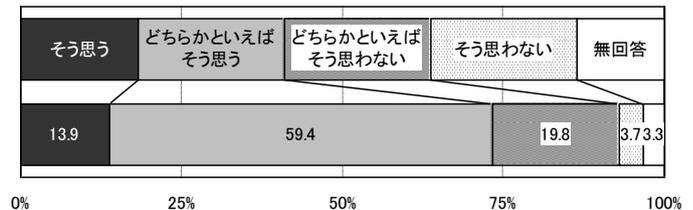


④ “小牧市は子どもが健やかに成長できるまち” と思う市民の割合

設問 16 小牧市は「子どもが健やかに成長できるまち」だと思う

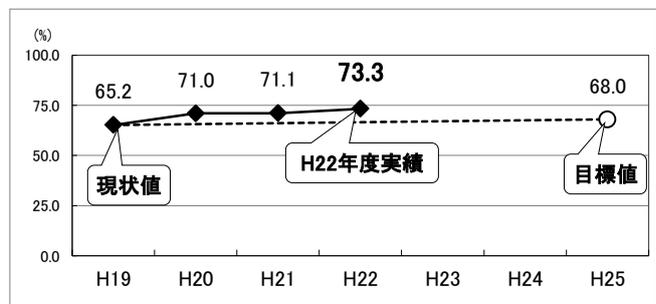
【今回の調査結果】

「そう思う」が 13.9%、「どちらかといえばそう思う」が 59.4%となっており、計 73.3%の人が子どもが健やかに成長できるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.2 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 8.1 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



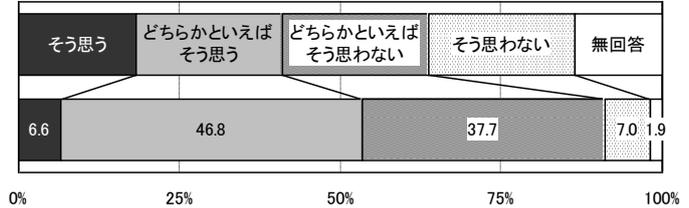
5) 持続について

① “小牧市は環境にやさしい循環型のまち” と思う市民の割合

設問 17 小牧市は「環境にやさしい循環型のまち」だと思う

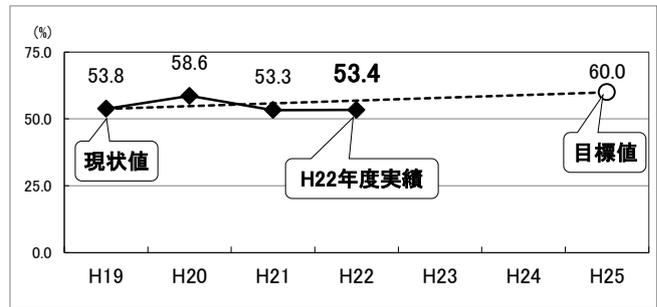
【今回の調査結果】

「そう思う」が 6.6%、「どちらかといえばそう思う」が 46.8%となっており、計 53.4%の人が環境にやさしい循環型のまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からもほぼ横ばいとなっています。

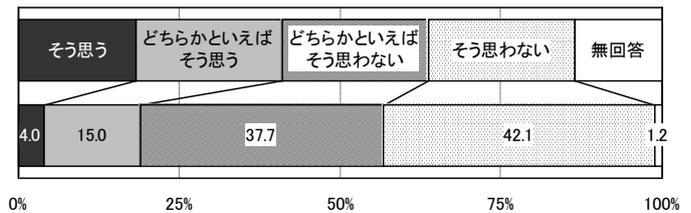


② “小牧市は自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち” と思う市民の割合

設問 18 小牧市は「自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち」だと思う

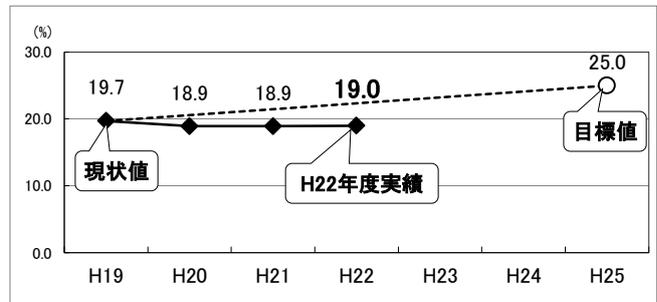
【今回の調査結果】

「そう思う」が 4.0%、「どちらかといえばそう思う」が 15.0%となっており、計 19.0%の人が自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からもほぼ横ばいとなっています。

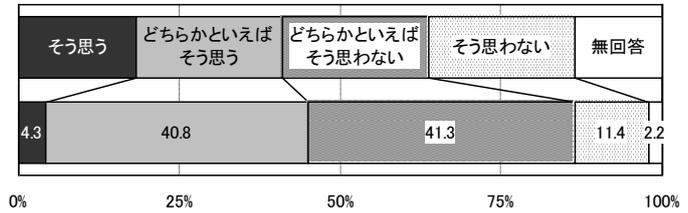


③ “小牧市は活力があり、市政が健全に運営されているまち” と思う市民の割合

設問 19 小牧市は「活力があり、市政が健全に運営されているまち」だと思う

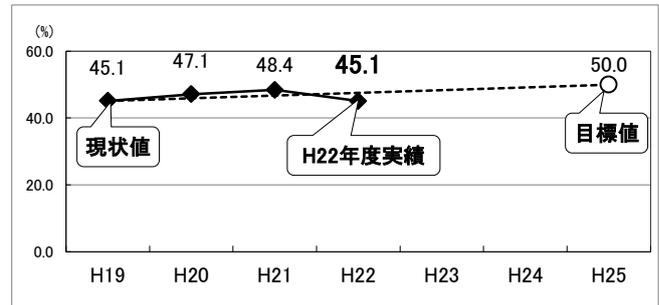
【今回の調査結果】

「そう思う」が4.3%、「どちらかといえばそう思う」が40.8%となっており、計45.1%の人が活力があり市政が健全に運営されているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は3.3ポイント下降しており、現状値(平成19年度実績)からはほぼ横ばいとなっています。

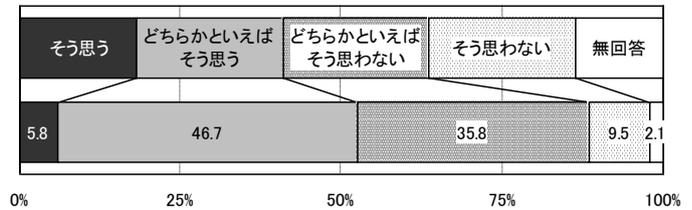


④ “小牧市は持続可能なまち” と思う市民の割合

設問 20 小牧市は「持続可能なまち」(次の世代につながるまち)だと思う

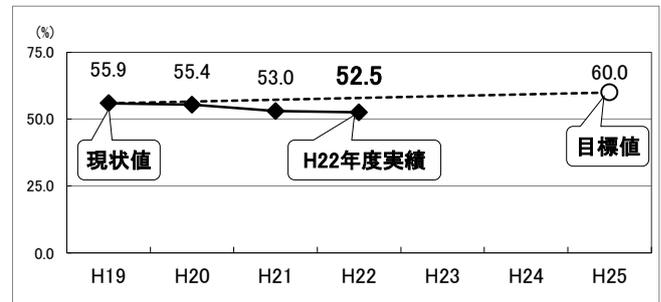
【今回の調査結果】

「そう思う」が5.8%、「どちらかといえばそう思う」が46.7%となっており、計52.5%の人が持続可能なまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値(平成19年度実績)からは調査ごとに下降傾向にあります。



(2) 暮らしの現状などについて

1) まちづくりについての意識

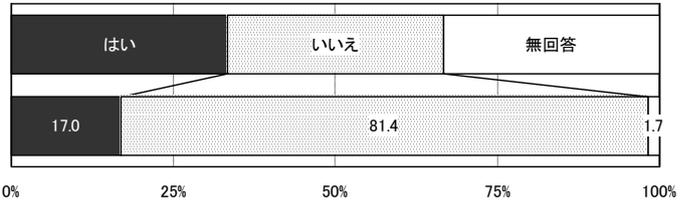
協働によるまちづくり指標

①総合計画の認知度

設問 21 あなたは、「小牧市の総合計画」を知っていますか？

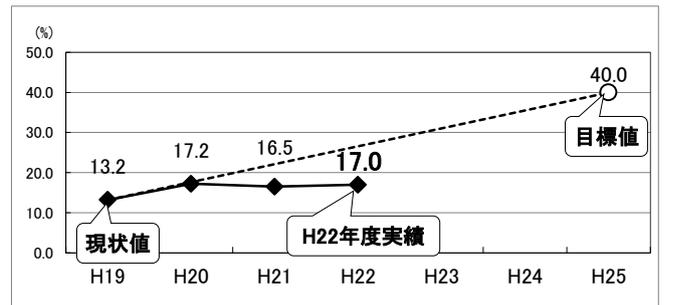
【今回の調査結果】

小牧市の総合計画を知っている人は17.0%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは3.8ポイント上昇しています。

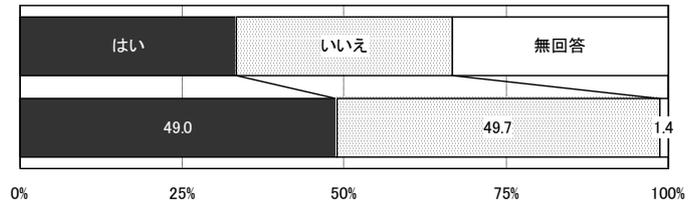


②まちづくりへの関心度

設問 22 あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）」に関心がありますか？

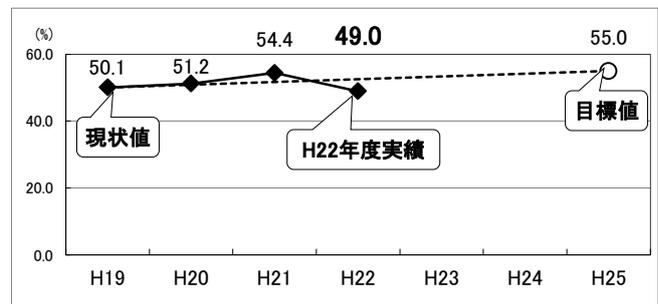
【今回の調査結果】

まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）に関心がある人は49.0%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は5.4ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは1.1ポイント下降しています。

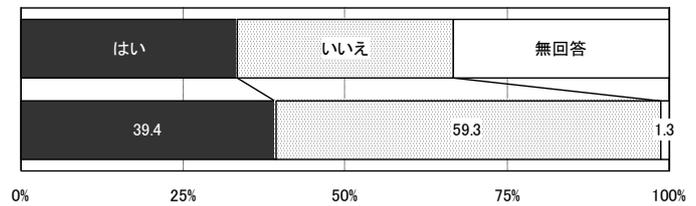


③まちづくりへの参画意向

設問 23 あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）」に参加し、活動をしたいと思いませんか？ または、していますか？

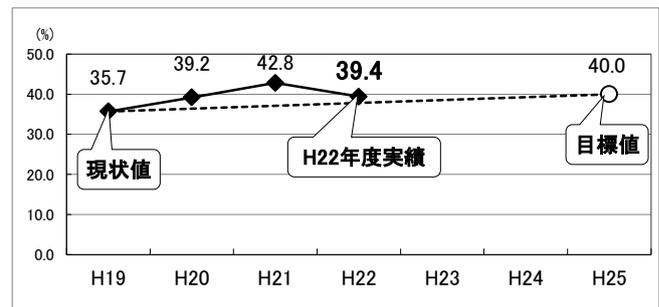
【今回の調査結果】

まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）に参加したい、または、活動をしたいと思う人は 39.4% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 3.4 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.7 ポイント上昇しています。



2) 日常生活の現状について

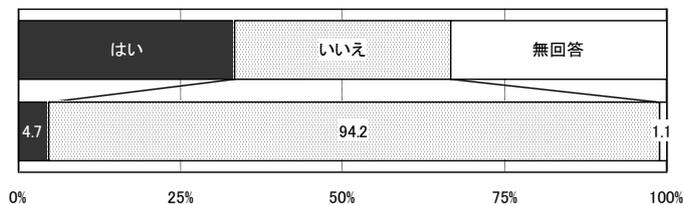
基本施策3「市民協働」

①まちづくりに関する意見交換会や勉強会に参加したことがある市民の割合

設問 24 あなたは、ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがありますか？

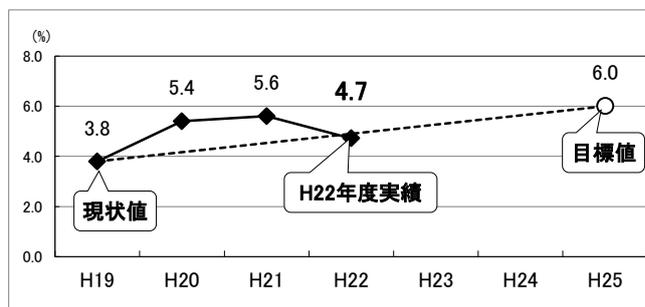
【今回の調査結果】

ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがある人は4.7%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からもほぼ横ばいとなっています。

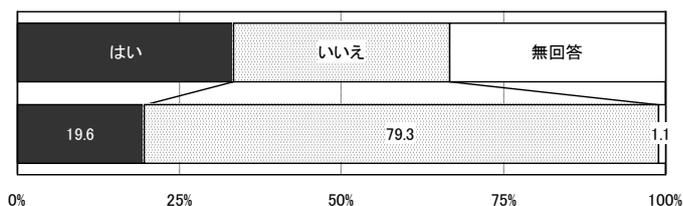


②地域活動やボランティア活動に参加している市民の割合

設問 25 あなたは、「地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動に積極的に参加していますか？

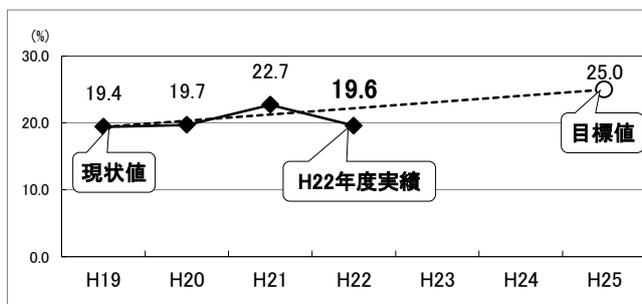
【今回の調査結果】

地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動に積極的に参加している人は19.6%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は3.1ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



③家庭で日頃から地震や風水害などの備えをしている市民の割合

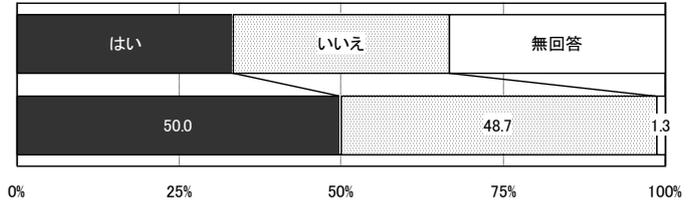
基本施策 4 「防災」

設問 26 あなたの家庭では、日頃から地震や風水害などの備えをしていますか？

(例：非常用持ち出し袋の用意、避難場所の確認など)

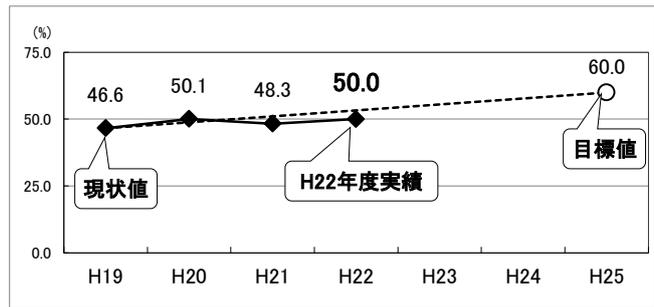
【今回の調査結果】

日頃から地震や風水害などの備えをしている人は 50.0%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 1.7 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.4 ポイント上昇しています。



④住宅用火災警報器の設置率

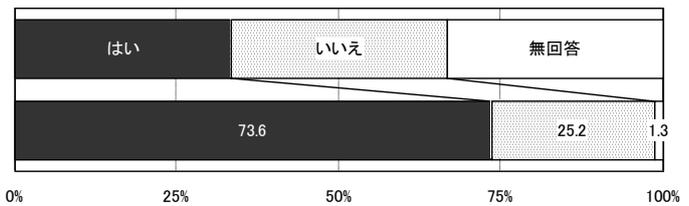
基本施策 5 「消防・救急」

設問 27 あなたがお住まいの住宅には、「住宅用火災警報器」が設置されていますか？

(設置場所：寝室、階段)

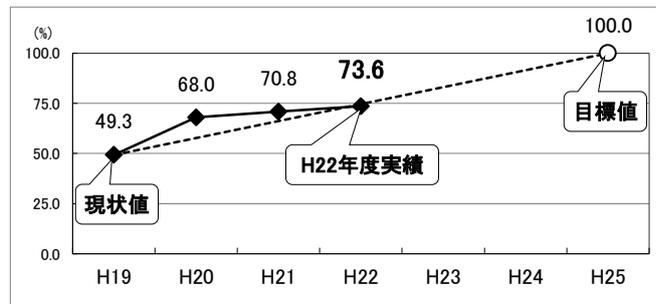
【今回の調査結果】

住宅用火災警報器を設置している人は 73.6%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 2.8 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは調査ごとに上昇推移しています。



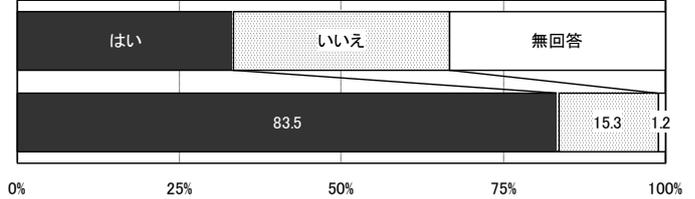
⑤日頃から環境にやさしい取組みを心がけている市民の割合

基本施策7「環境対策」

設問 28 あなたは、日頃から環境にやさしい取組みを心がけていますか？
 (例：節電、冷暖房の節約、低公害車の利用など)

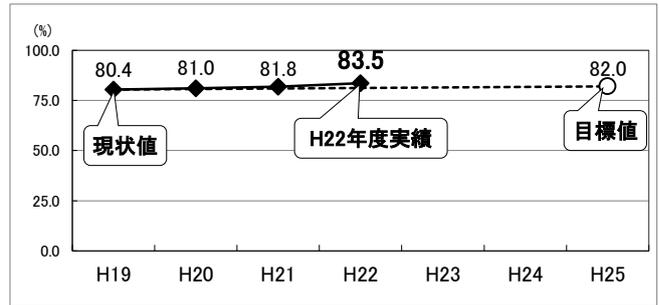
【今回の調査結果】

日頃から環境にやさしい取組みを心がけている人は 83.5%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 1.7 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは調査ごとに上昇傾向にあります。また、目標値も達成しています。



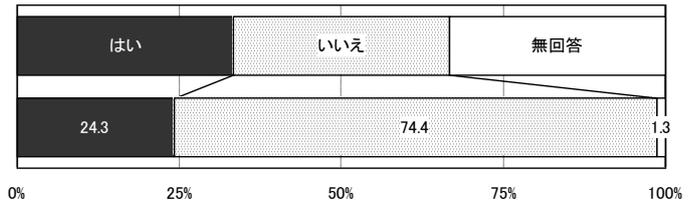
⑥日頃から公共交通を利用するよう心がけている市民の割合

基本施策8「公共交通」

設問 29 あなたは、日常（通勤・通学や買い物など）の移動手段として、公共交通の利用を心がけていますか？

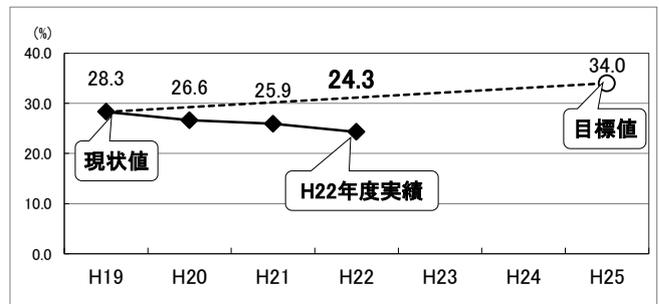
【今回の調査結果】

日常（通勤・通学や買い物など）の移動手段として、公共交通の利用を心がけている人は 24.3%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 1.6 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からは調査ごとに下降傾向にあります。

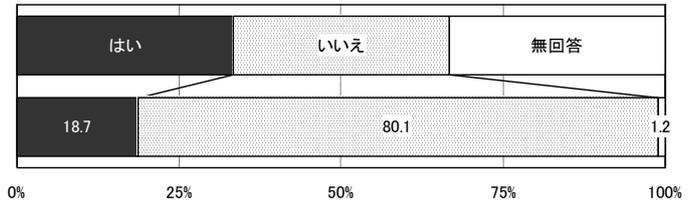


⑦防犯のために日頃から出かけるときに隣近所へ声かけしている市民の割合

設問 30 あなたは、防犯のために、日頃から出かけるときなど隣近所への声かけをしていますか？

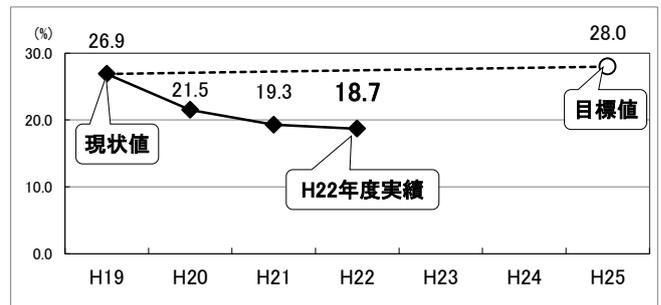
【今回の調査結果】

防犯のために、日頃から出かけるときなど隣近所への声かけをしている人は18.7%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは調査ごとに下降傾向にあります。

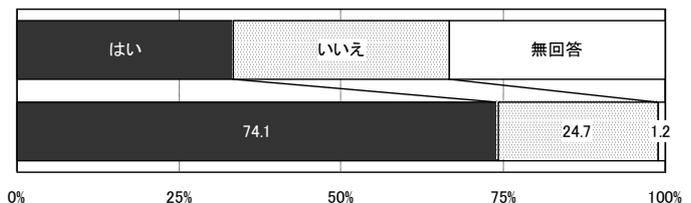


⑧健康づくりに日頃から気をつけている市民の割合

設問 31 あなたは、「健康づくり」のために日頃から気をつけていることがありますか？
(例：食事のカロリー・バランス、飲酒、喫煙、エレベータを使わず階段を使うなど)

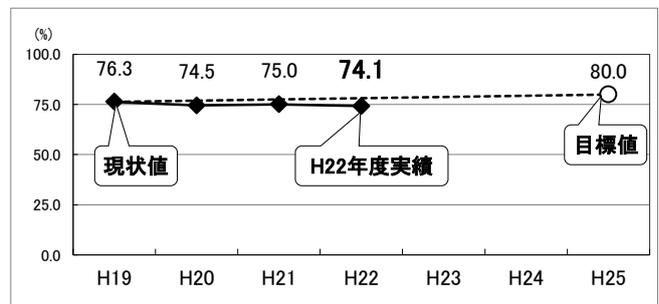
【今回の調査結果】

「健康づくり」のために日頃から気をつけていることがある人は74.1%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは2.2ポイント下降しています。

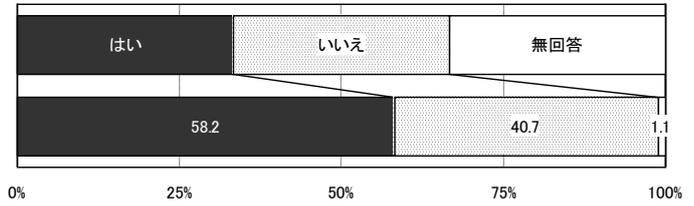


⑨地域で支えあって安心して暮らしている市民の割合

設問 32 あなたは、隣近所の人や地域で支えあう暮らしを心がけていますか？

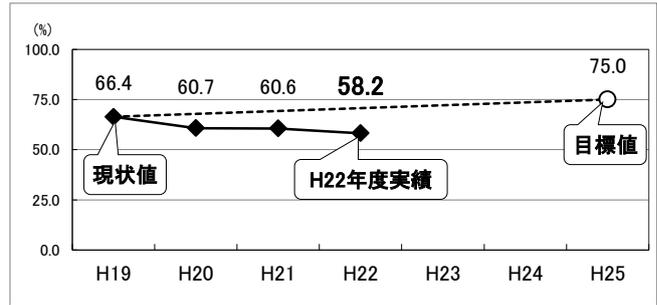
【今回の調査結果】

隣近所の人や地域で支えあう暮らしを心がけている人は58.2%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は2.4ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）から調査ごとに下降傾向にあります。

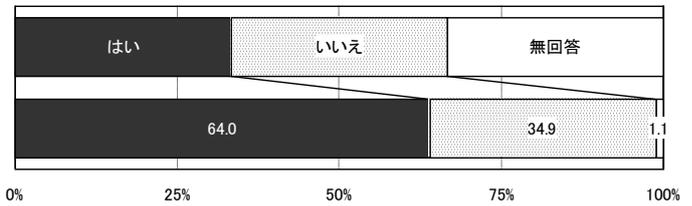


⑩悩みを気軽に相談できる人や場所があるとする市民の割合

設問 33 あなたには、悩みを気軽に相談できる人や場所がありますか？

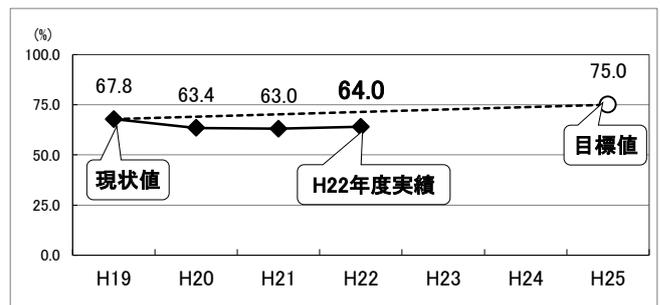
【今回の調査結果】

悩みを気軽に相談できる人や場所がある人は64.0%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.0ポイント上昇していますが、現状値（平成19年度実績）からは3.8ポイント下降しています。



⑪この1年で学校行事に参加したことがある市民の割合

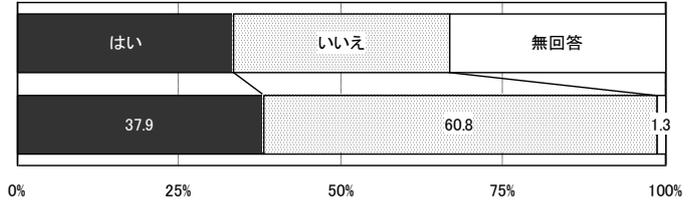
基本施策 16 「学校教育」

設問 34 この1年で、あなたは「学校行事」に参加したことがありますか？

(例：運動会、文化祭、資源回収、学校開放など)

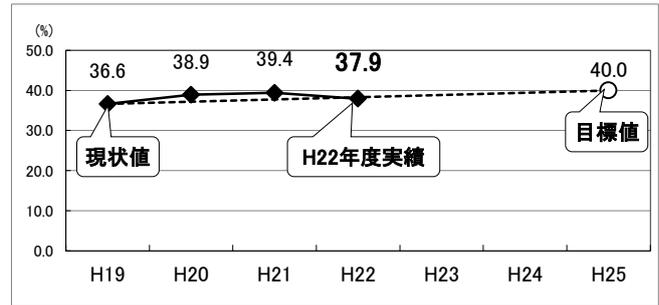
【今回の調査結果】

この1年で「学校行事」に参加したことがある人は37.9%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.5ポイント下降していますが、現状値（平成19年度実績）からは1.3ポイント上昇しています。



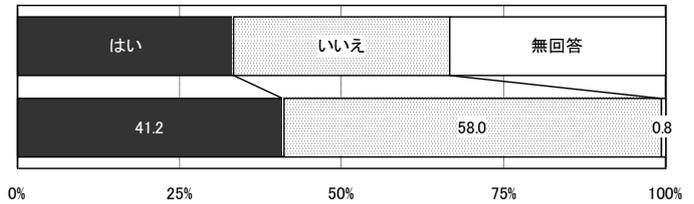
⑫週に1度は運動をしている市民の割合

基本施策 19 「スポーツ」

設問 35 あなたは、週に1度は運動をしていますか？ (例：ジョギング、テニス、水泳など)

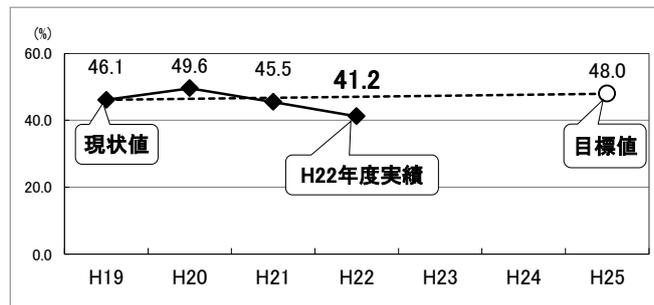
【今回の調査結果】

週に1度は運動をしている人は41.2%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は4.3ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは4.9ポイント下降しています。



⑬日頃から文化・芸術に親しんでいる市民の割合

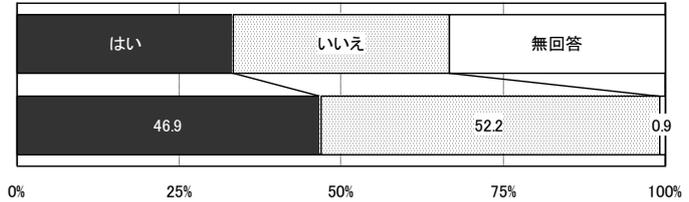
基本施策 20 「文化・芸術」

設問 36 あなたは、日頃から「文化・芸術」に親しんでいますか？

(例：読書、書道、ピアノ、絵画、コンサート・音楽鑑賞など)

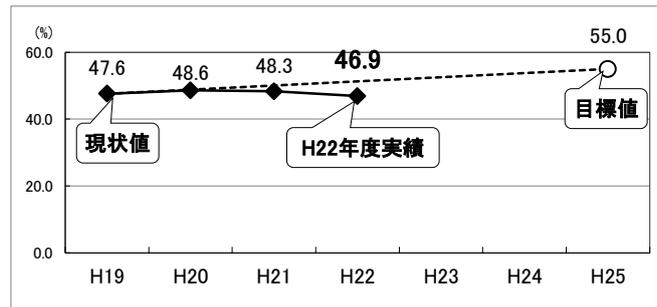
【今回の調査結果】

日頃から「文化・芸術」に親しんでいる人は 46.9% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 1.4 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



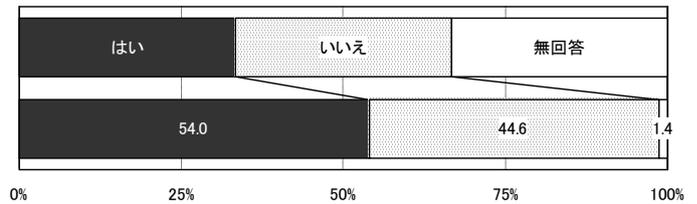
⑭郷土の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合

基本施策 21 「歴史・文化財」

設問 37 あなたは、「小牧（またはお住まいの地域）の歴史や文化」に興味・関心がありますか？

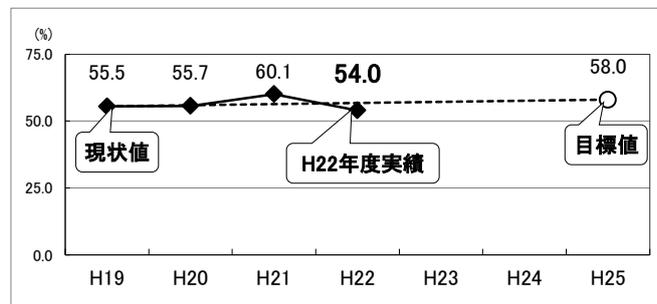
【今回の調査結果】

「小牧（またはお住まいの地域）の歴史や文化」に興味・関心がある人は 54.0% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 6.1 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.5 ポイント下降しています。

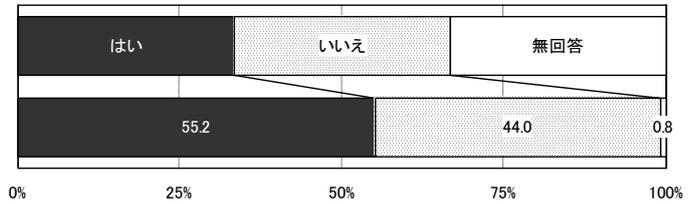


⑮家庭菜園を行っている、または行いたいと考えている市民の割合

設問 38 あなたは家庭菜園を行っていますか、または行いたいと考えていますか？

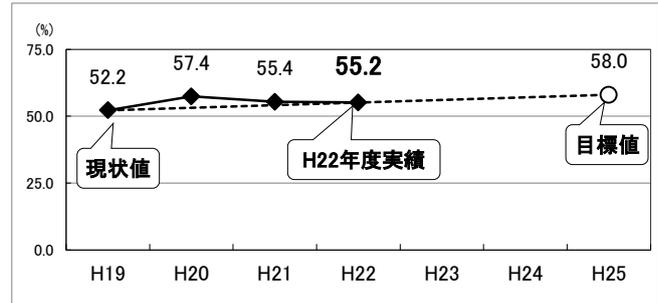
【今回の調査結果】

家庭菜園を行っていますか、または行いたいと考えている人は 55.2%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.0 ポイント上昇しています。

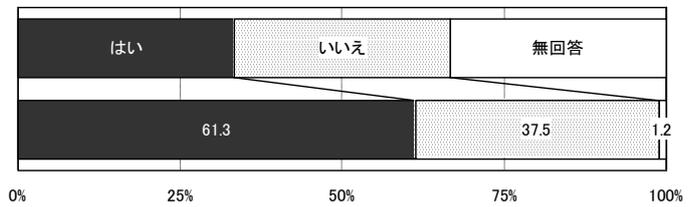


⑯身近な地域で採れた農産物を買うよう心がけている市民の割合

設問 39 あなたは、身近な地域で採れた農産物を買うように心がけていますか？

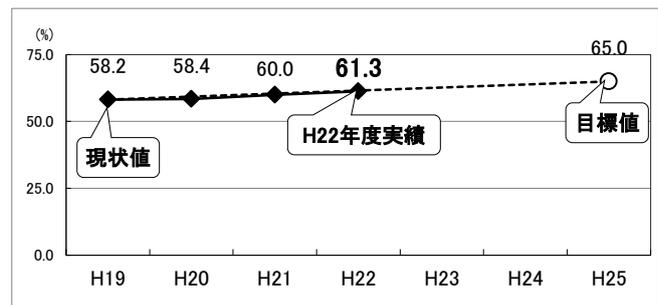
【今回の調査結果】

身近な地域で採れた農産物を買うように心がけている人は 61.3%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 1.3 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは調査ごとに上昇傾向にあります。

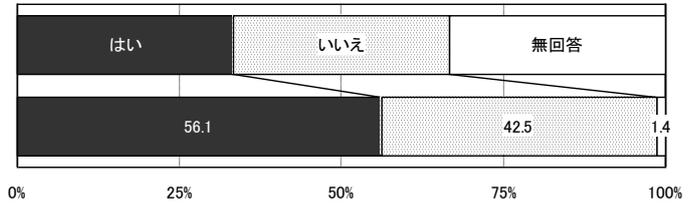


⑰小牧の特産品、名産品を知っている市民の割合

設問 40 あなたは小牧の特産品、名産品として何があるか知っていますか？

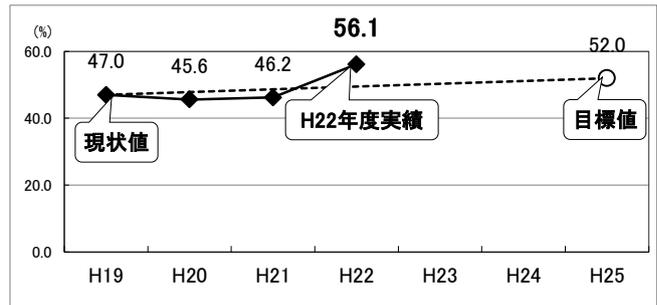
【今回の調査結果】

小牧の特産品、名産品として何があるか知っている人は56.1%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は9.9ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは9.1ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

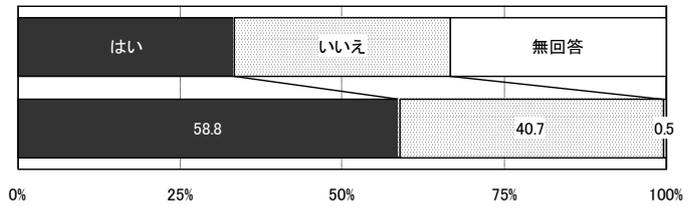


⑩ 1年以内に市役所の窓口を利用したことがある市民の割合

設問 41 あなたは、最近 1 年以内に「市役所の窓口」を利用したことがありますか？

【今回の調査結果】

最近 1 年以内に「市役所の窓口」を利用したことがある人は 58.8% となっています。

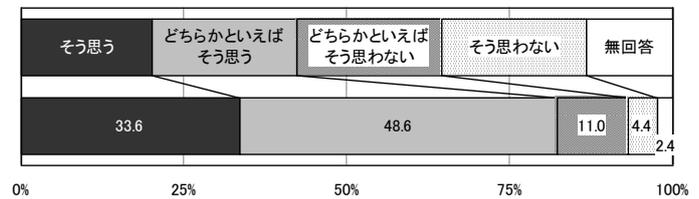


⑪ 窓口の手続きがわかりやすく簡単であると感じる市民の割合

設問 41-1 《設問 41 で「はい」と回答した方のみ回答》あなたは、市役所の窓口で行う「届出・手続き・証明書交付等の手続き」は、わかりやすく簡単だと感じていますか？

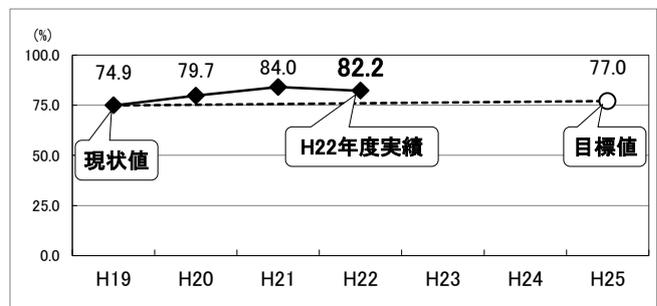
【今回の調査結果】

「そう思う」が 33.6%、「どちらかといえばそう思う」が 48.6% となっており、計 82.2% の方が届出・手続き・証明書交付等の手続きはわかりやすく簡単だと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.8 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 7.3 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



3) その他の意識について

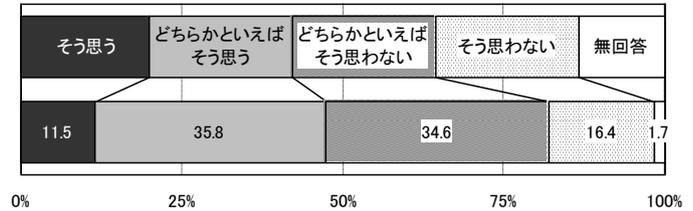
基本施策2「交流」

①市民まつりや平成夏まつりに満足している、楽しみにしている市民の割合

設問 42 「市民まつりまたは平成夏まつり」に満足している、または楽しみにしている

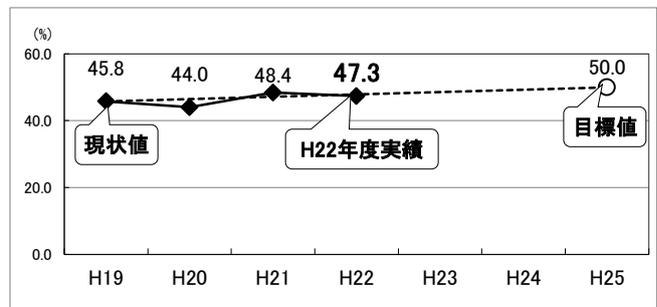
【今回の調査結果】

「そう思う」が11.5%、「どちらかといえばそう思う」が35.8%となっており、計47.3%の方が市民まつりまたは平成夏まつりに満足している、または楽しみにしています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.1ポイント下降していますが、現状値（平成19年度実績）からは1.5ポイント上昇しています。



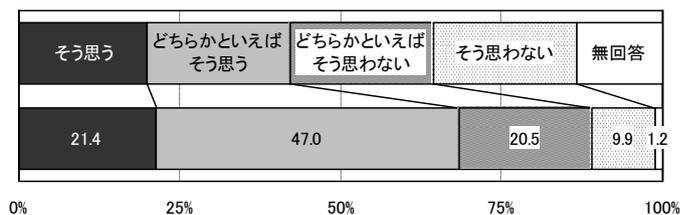
②小牧市民病院に満足している市民の割合

基本施策11「地域医療」

設問 43 「小牧市民病院」に満足している、または頼りになると思う

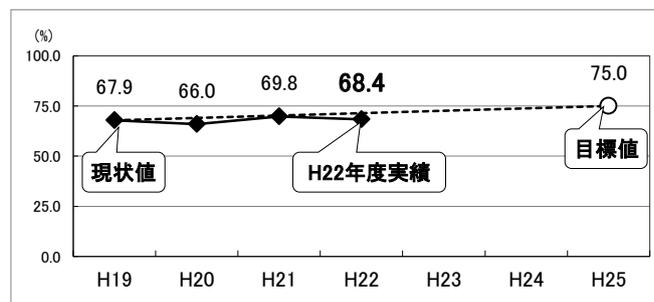
【今回の調査結果】

「そう思う」が21.4%、「どちらかといえばそう思う」が47.0%となっており、計68.4%の方が小牧市民病院に満足している、または頼りになると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.4ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



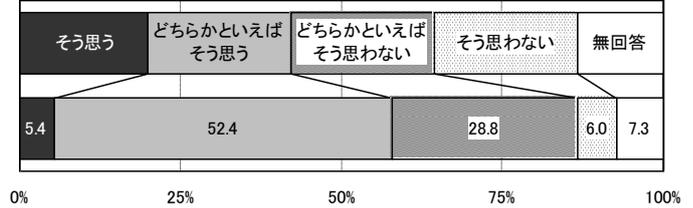
③学校教育環境に満足している、または十分と思う市民の割合

基本施策 16 「学校教育」

設問 44 小牧市の「学校教育」を支える学習環境（校舎や教育器材など）に満足している、または十分と思う

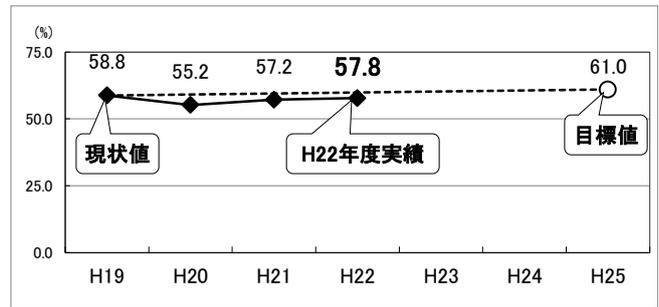
【今回の調査結果】

「そう思う」が 5.4%、「どちらかといえばそう思う」が 52.4%となっており、計 57.8%の方が学習環境に満足している、または十分と思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.0 ポイント下降しています。



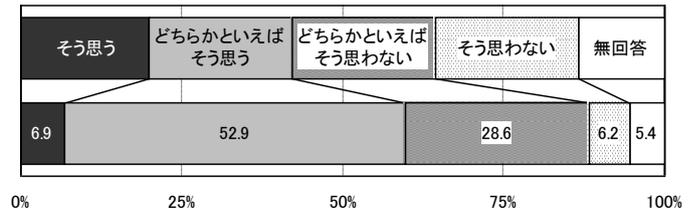
④男女の区別なく活動できていると感じている市民の割合

基本施策 18 「男女共同参画」

設問 45 「職場や学校、地域などで男女の区別なく活動ができている」と思う

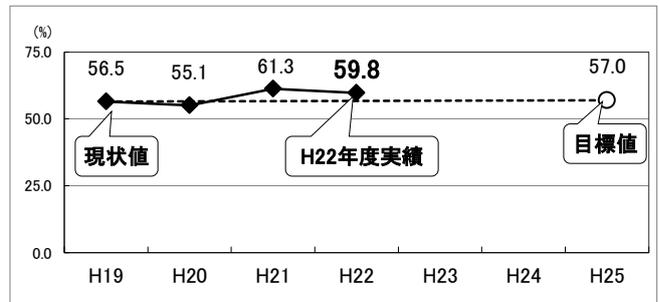
【今回の調査結果】

「そう思う」が 6.9%、「どちらかといえばそう思う」が 52.9%となっており、計 59.8%の方が職場や学校、地域などで男女の区別なく活動ができていると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.5 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.3 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

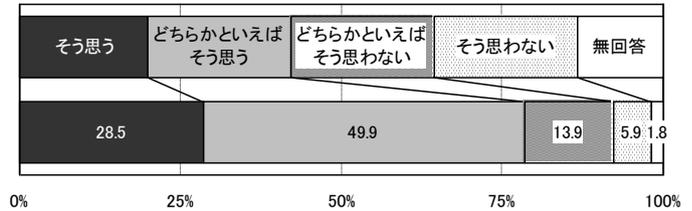


⑤メナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団を誇りに思う市民の割合

設問 46 小牧市に「メナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団」があることを誇りに思う

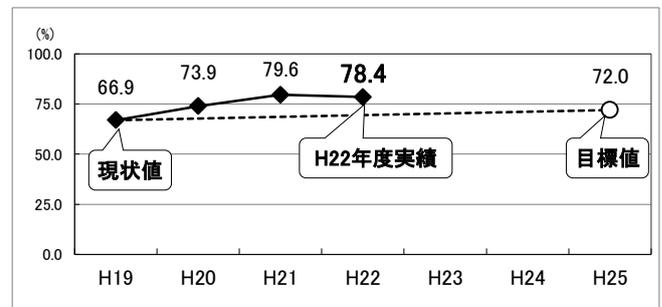
【今回の調査結果】

「そう思う」が 28.5%、「どちらかといえばそう思う」が 49.9%となっており、計 78.4%の方がメナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団があることを誇りに思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.2 ポイント下降していますが、現状値(平成 19 年度実績)からは 11.5 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

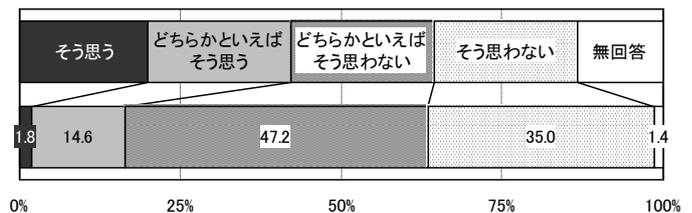


⑥中心市街地に魅力を感じる市民の割合

設問 47 小牧市の「中心市街地（小牧駅周辺）」に魅力を感じる

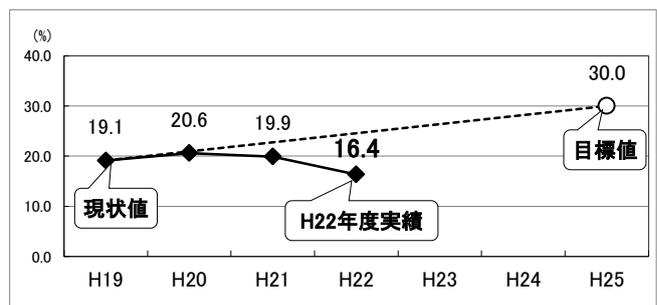
【今回の調査結果】

「そう思う」が 1.8%、「どちらかといえばそう思う」が 14.6%となっており、計 16.4%の方が中心市街地（小牧駅周辺）に魅力を感じています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 3.5 ポイント下降しており、現状値(平成 19 年度実績)からは 2.7 ポイント下降しています。



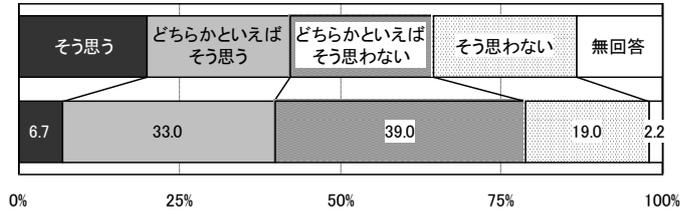
⑦通学路などの歩道や道路が歩きやすいと感じる市民の割合

基本施策 23 「道路」

設問 48 小牧市の「通学路などの歩道や道路」は、歩きやすいと感じる

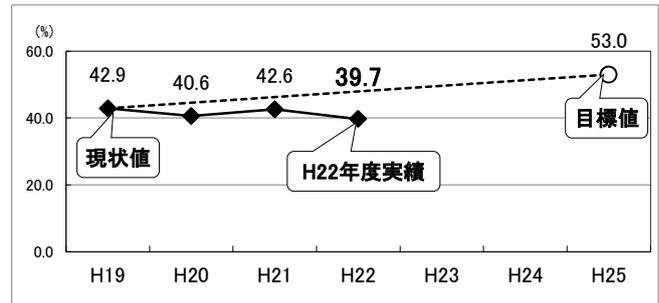
【今回の調査結果】

「そう思う」が 6.7%、「どちらかといえばそう思う」が 33.0%となっており、計 39.7%の方が通学路などの歩道や道路は歩きやすいと感じています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.9 ポイント下降しており、現状値(平成 19 年度実績)からは 3.2 ポイント下降しています。



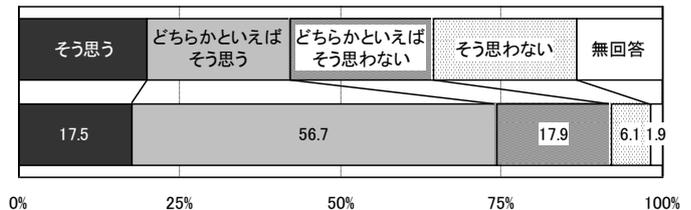
⑧安全でおいしい水と感じる市民の割合

基本施策 24 「水の供給」

設問 49 小牧市の「水」は安全で美味しいと感じる

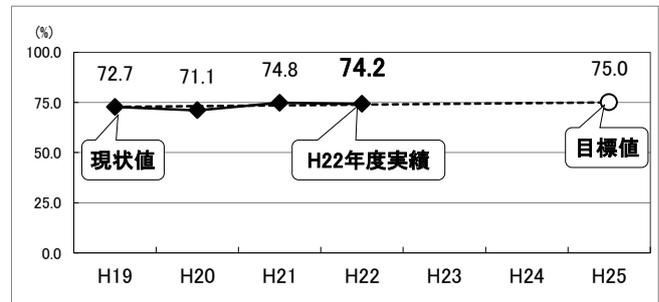
【今回の調査結果】

「そう思う」が 17.5%、「どちらかといえばそう思う」が 56.7%となっており、計 74.2%の方が水は安全で美味しいと感じています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値(平成 19 年度実績)からは 1.5 ポイント上昇しています。



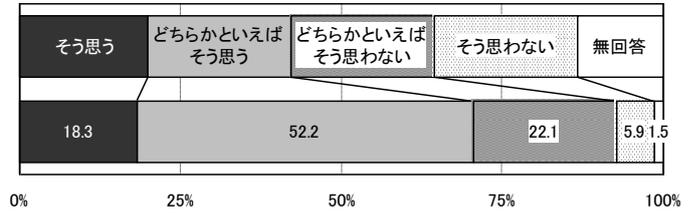
⑨公園や緑地が充実していると感じる市民の割合

基本施策 27 「公園・緑地・緑道」

設問 50 小牧市は「公園や緑地が充実している」と思う

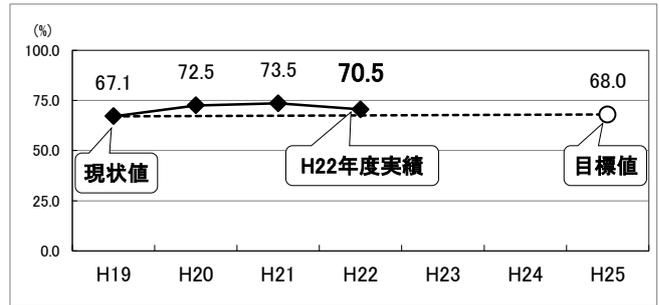
【今回の調査結果】

「そう思う」が 18.3%、「どちらかといえばそう思う」が 52.2%となっており、計 70.5%の方が公園や緑地が充実していると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 3.0 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.4 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



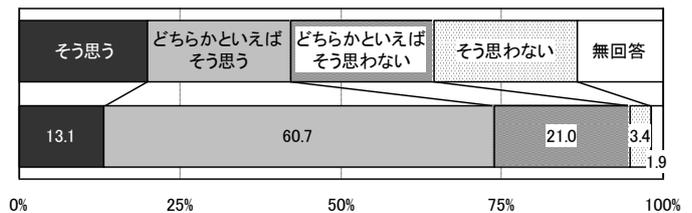
基本施策 31 「情報の共有化」

⑩広報こまきやホームページなどで、市政情報が得やすいと感じる市民の割合

設問 51 小牧市は広報こまきやホームページなどによって「必要な市政情報が得やすいまちだ」と思う

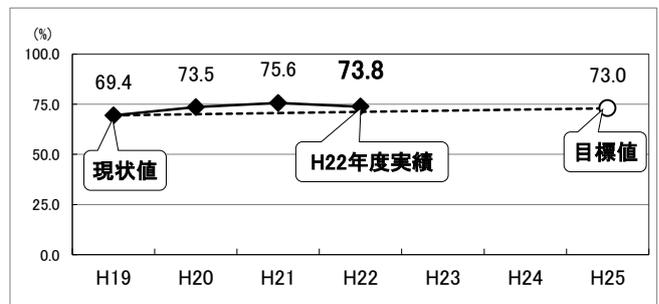
【今回の調査結果】

「そう思う」が 13.1%、「どちらかといえばそう思う」が 60.7%となっており、計 73.8%の方が必要な市政情報が得やすいまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.8 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 4.4 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

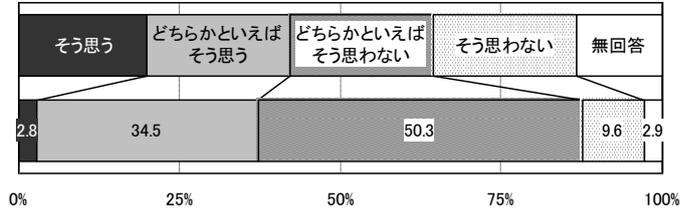


⑪市民の意見を聴く機会が充実していると感じている市民の割合

設問 52 小牧市は「市民の意見を聴く機会が充実している」と思う

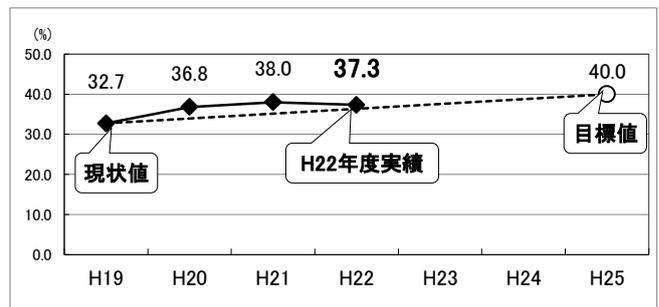
【今回の調査結果】

「そう思う」が 2.8%、「どちらかといえばそう思う」が 34.5%となっており、計 37.3%の方が市民の意見を聴く機会が充実していると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 4.6 ポイント上昇しています。

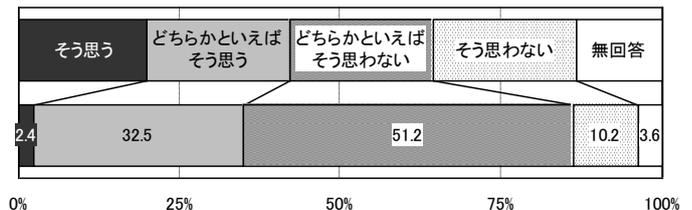


⑫市民の意向を取り入れた事業を展開していると思う市民の割合

設問 53 小牧市は「市民の意向を取り入れた事業を展開している」と思う

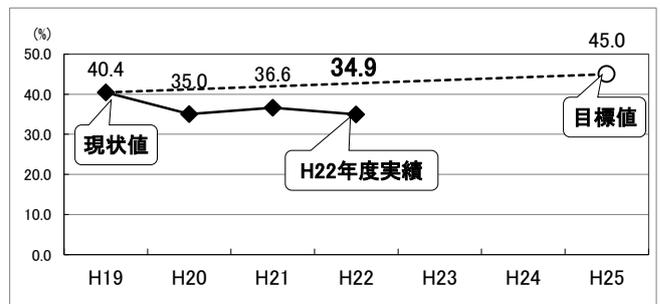
【今回の調査結果】

「そう思う」が 2.4%、「どちらかといえばそう思う」が 32.5%となっており、計 34.9%の方が市民の意向を取り入れた事業を展開していると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.7 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 5.5 ポイント下降しています。



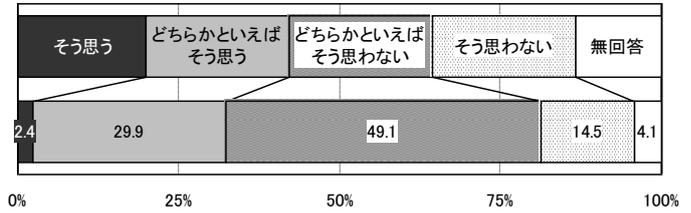
⑬無駄のない行政運営が行われていると思う市民の割合

基本施策 33 「行政経営」

設問 54 小牧市は「無駄のない行政運営が行われている」と思う

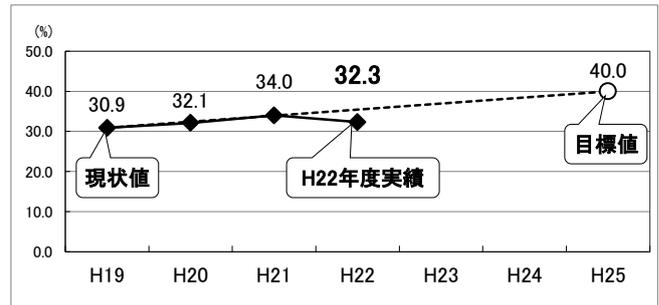
【今回の調査結果】

「そう思う」が 2.4%、「どちらかといえばそう思う」が 29.9%となっており、計 32.3%の方が無駄のない行政運営が行われていると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.7 ポイント下降していますが、現状値(平成 19 年度実績)からは 1.4 ポイント上昇しています。



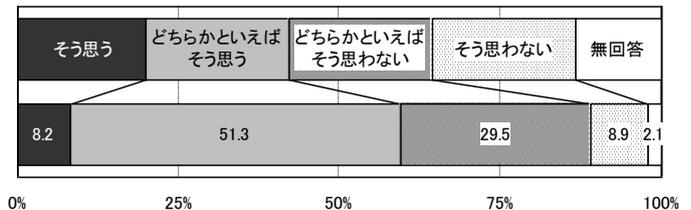
⑭職員の対応に満足している市民の割合

基本施策 34 「市民サービス」

設問 55 小牧市の「職員の対応」に満足している

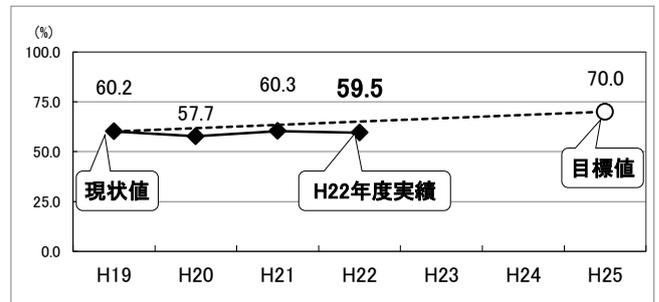
【今回の調査結果】

「そう思う」が 8.2%、「どちらかといえばそう思う」が 51.3%となっており、計 59.5%の方が職員の対応に満足しています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値(平成 19 年度実績)からもほぼ横ばいとなっています。



(3) 第6次小牧市総合計画について

主要課題及び基本施策に対する満足度と重要度についての評価を一層明確化するため、以下の算出方法により各施策の「満足度指数」及び「重要度指数」を設定しました。

【満足度指数・重要度指数の算出方法】

■満足度指数

$$= (\text{満足} \times 100 + \text{やや満足} \times 50 + \text{どちらともいえない} \times 0 - \text{やや不満} \times 50 - \text{不満} \times 100) / \text{回答者数}$$

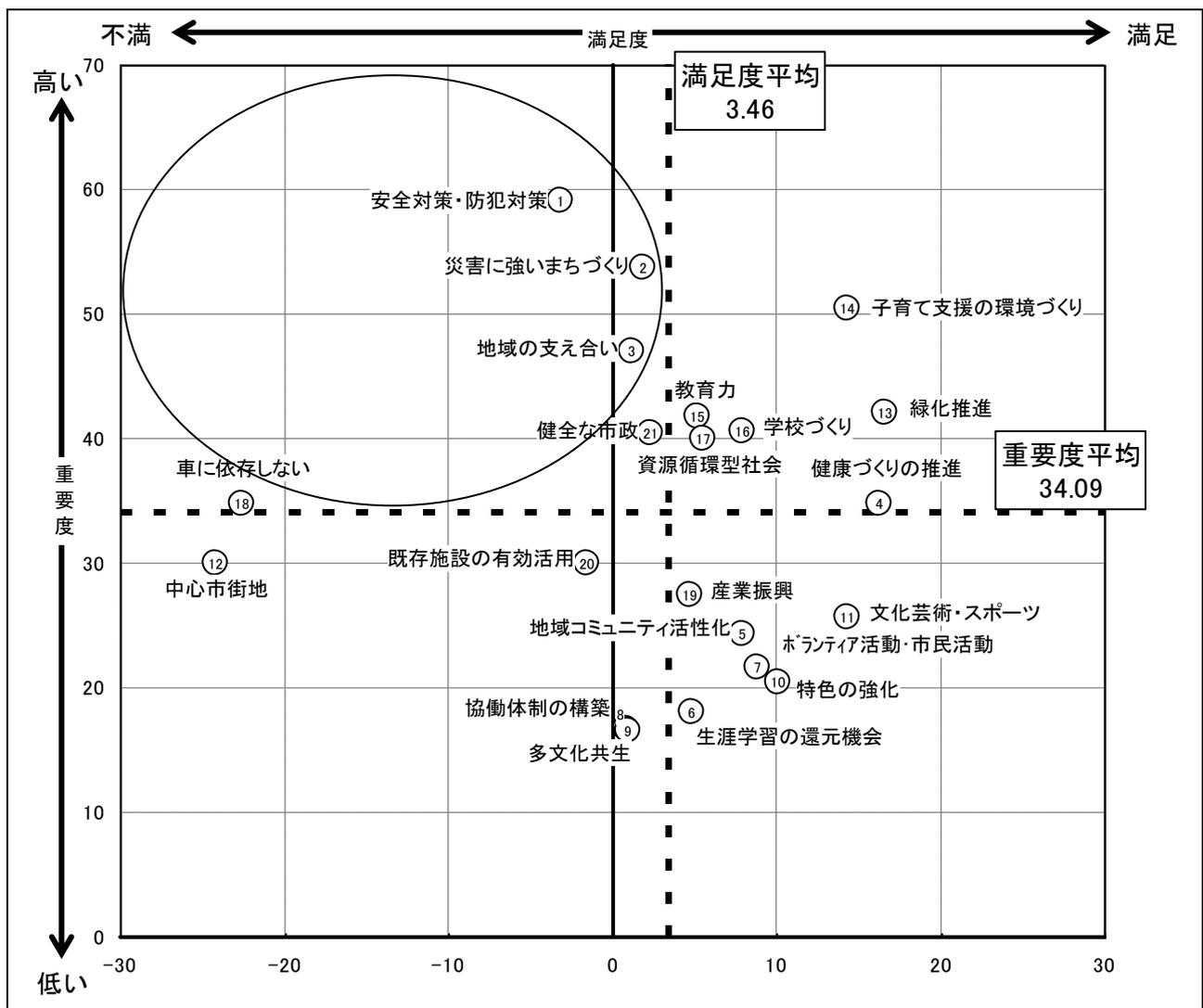
■重要度指数

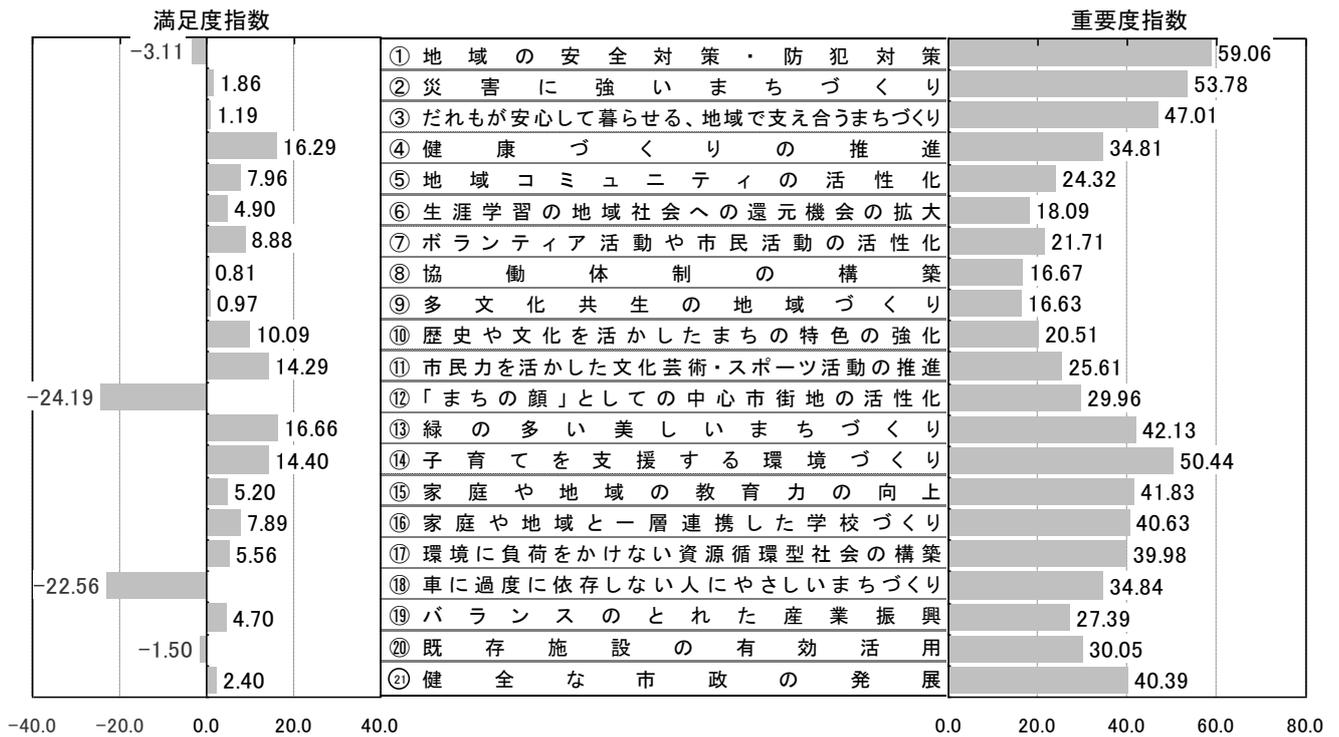
$$= (\text{高い} \times 100 + \text{やや高い} \times 50 + \text{どちらともいえない} \times 0 - \text{やや低い} \times 50 - \text{低い} \times 100) / \text{回答者数}$$

1) 主要課題について

満足度指数をよこ軸、重要度指数をたて軸とするグラフ上に各主要課題を描画すると下図のようになります。

満足度指数が低く重要度指数が高い主要課題として、「①地域の安全対策・防犯対策」、「②災害に強いまちづくり」、「③だれもが安心して暮らせる、地域で支え合うまちづくり」、「⑱車に過度に依存しない人にやさしいまちづくり」「㉑健全な市政の発展」など5つの主要課題があげられます。

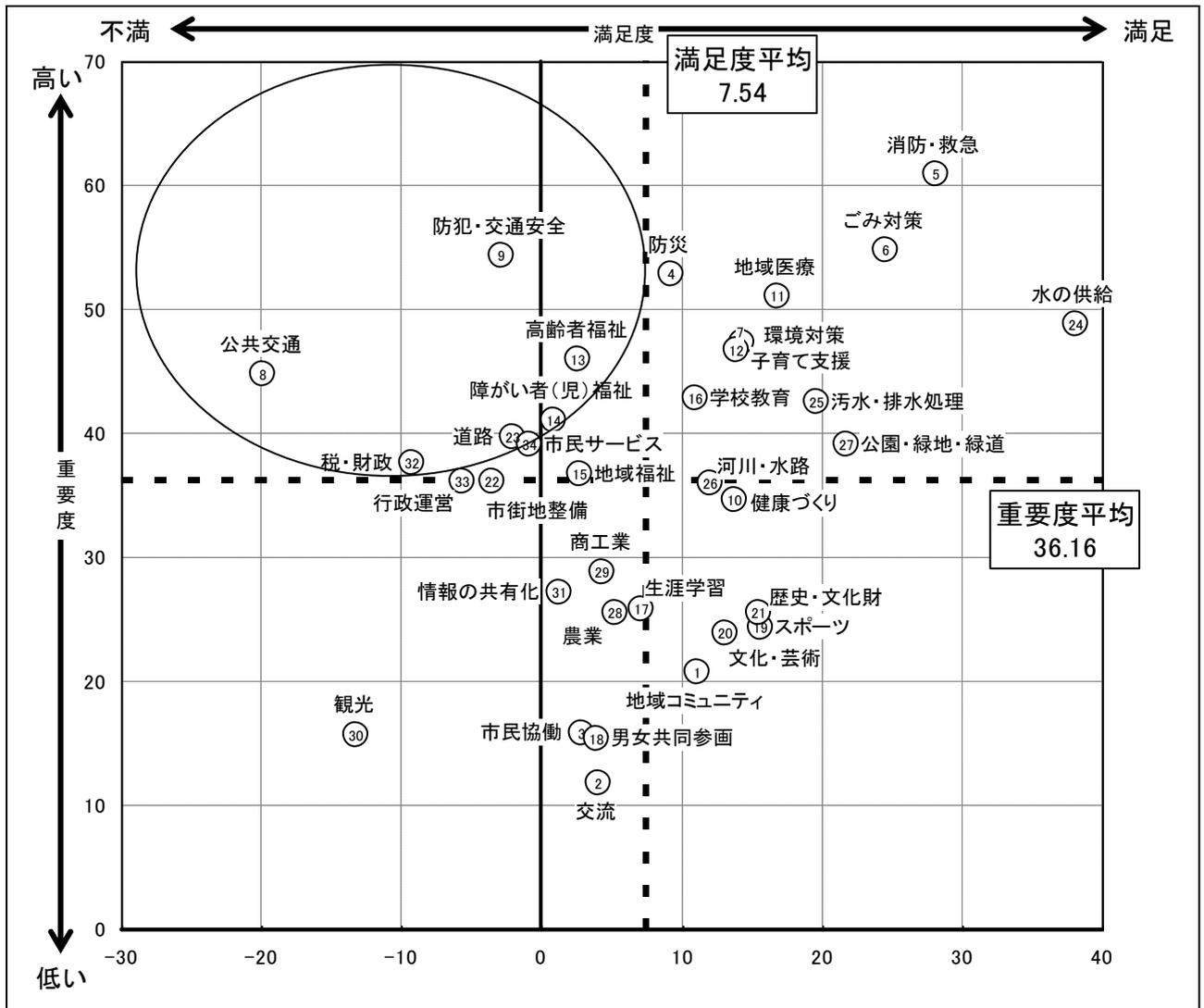


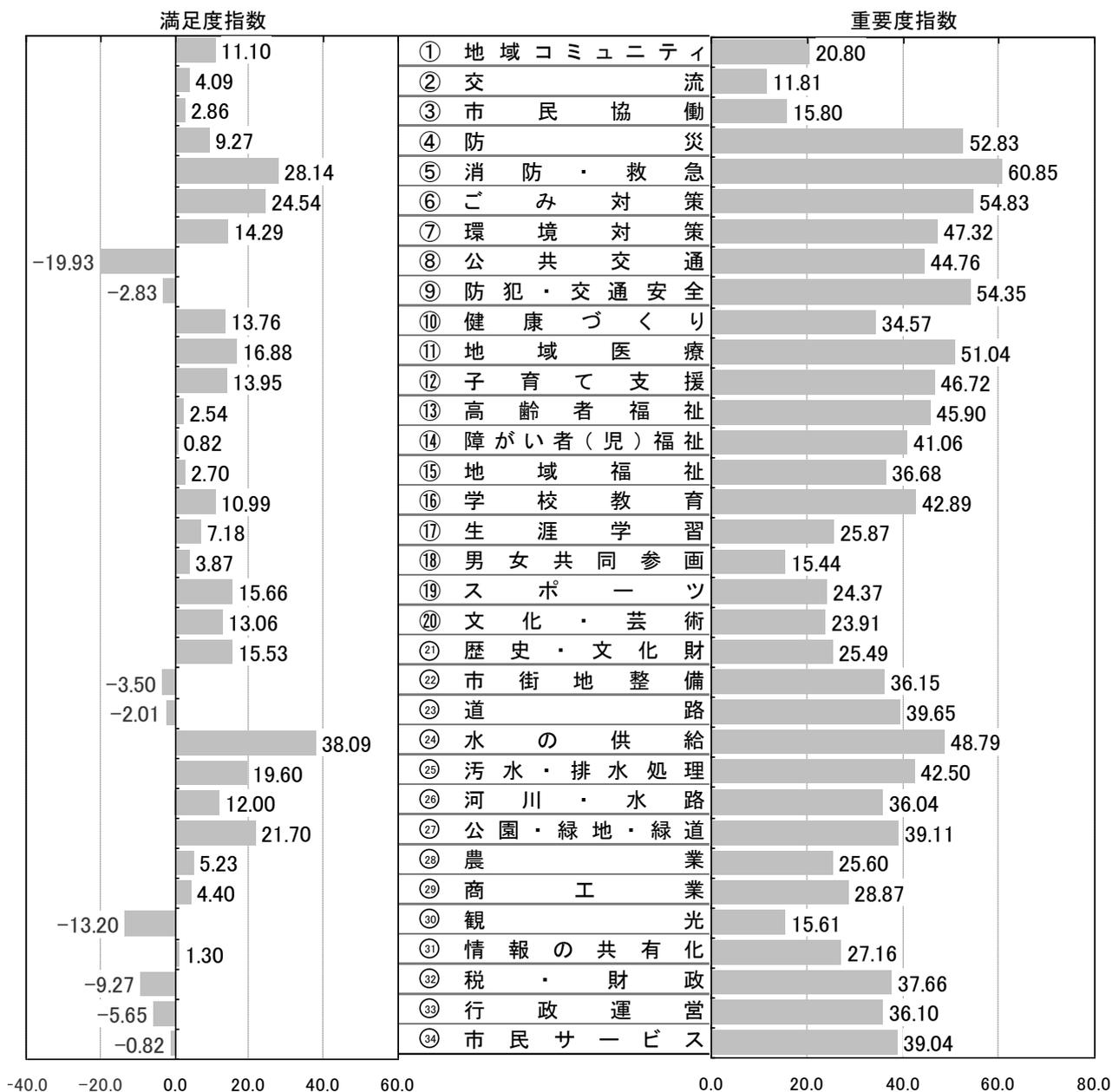


2) 基本施策について

満足度指数をよこ軸、重要度指数をたて軸とするグラフ上に各基本施策を描画すると下図のようになります。

満足度指数が低く重要度指数が高い基本施策として、「⑧公共交通」、「⑨防犯・交通安全」、「⑬高齢者福祉」、「⑭障がい者（児）福祉」、「⑮地域福祉」、「⑳道路」、「㉓税・財政」、「㉔市民サービス」の8つの基本施策があげられます。

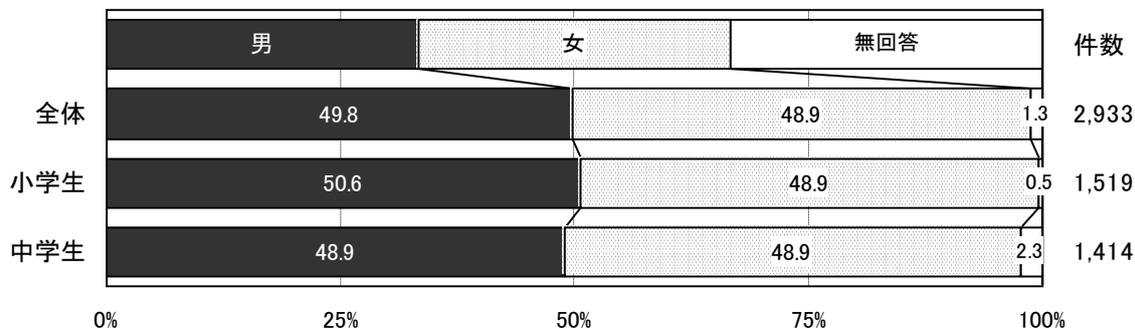




児童・生徒調査結果

1. 回答者の属性

(1) 性別



(2) 小・中学校

区分	全体		学年別		
	回収票数	回答割合	回収票数	回答割合	
小学校	小牧小学校区	131	8.6%	1,519	51.8%
	村中小学校区	66	4.3%		
	小牧南小学校区	101	6.6%		
	三ツ渕小学校区	52	3.4%		
	味岡小学校区	136	9.0%		
	篠岡小学校区	72	4.7%		
	北里小学校区	92	6.1%		
	米野小学校区	162	10.7%		
	一色小学校区	89	5.9%		
	小木小学校区	52	3.4%		
	小牧原小学校区	128	8.4%		
	本庄小学校区	142	9.3%		
	桃ヶ丘小学校区	84	5.5%		
	陶小学校区	46	3.0%		
	光ヶ丘小学校区	81	5.3%		
大城小学校区	85	5.6%			
中学校	小牧中学校	249	8.5%	1,414	48.2%
	味岡中学校	187	6.4%		
	篠岡中学校	80	2.7%		
	北里中学校	146	5.0%		
	応時中学校	199	6.8%		
	岩崎中学校	138	4.7%		
	桃陵中学校	201	6.8%		
	小牧西中学校	77	2.6%		
	光ヶ丘中学校	137	4.7%		
合計	2,933	100.0%	2,933	100.0%	

2. 調査の分析

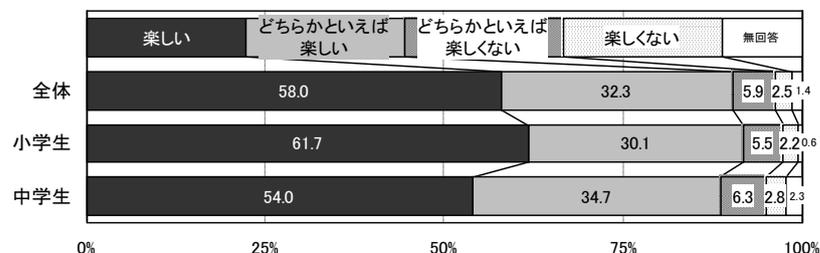
①学校が楽しいと感じる子どもの割合

基本施策 16 「学校教育」

問2 あなたは学校が楽しいですか？

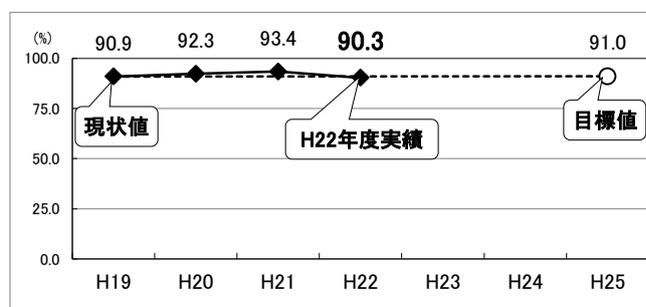
【今回の調査結果】

全体でみると「楽しい」が58.0%、「どちらかといえば楽しい」が32.3%となっており、合計で90.3%（小学生91.8%、中学生88.7%）の児童・生徒が楽しいと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「楽しい」と「どちらかといえば楽しい」の合計は3.1ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



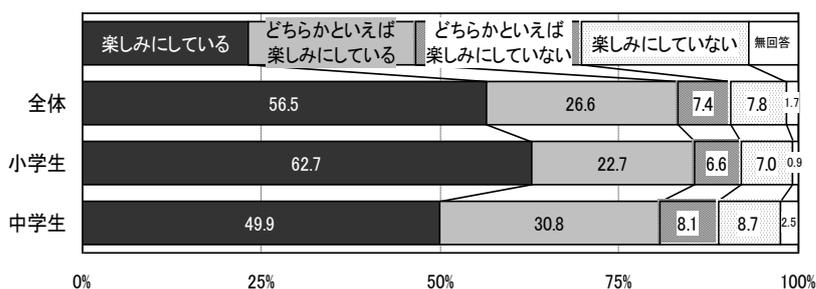
②市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしている子どもの割合

基本施策 2 「交流」

問3 あなたは、市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしていますか？

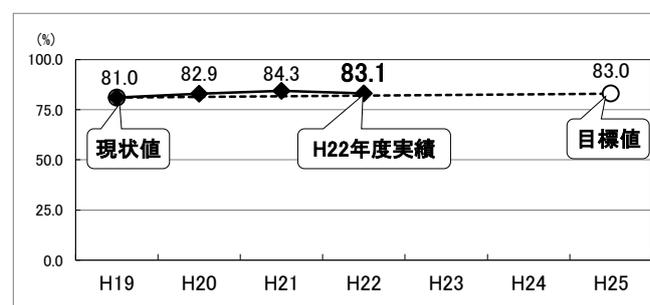
【今回の調査結果】

全体でみると「楽しみにしている」が56.5%、「どちらかといえば楽しみにしている」が26.6%となっており、合計で83.1%（小学生85.4%、中学生80.7%）の児童・生徒が楽しみにしています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「楽しみにしている」と「どちらかといえば楽しみにしている」の合計は1.2ポイント下降していますが、現状値（平成19年度実績）からは2.1ポイント上昇しています。



また、目標値も達成しています。

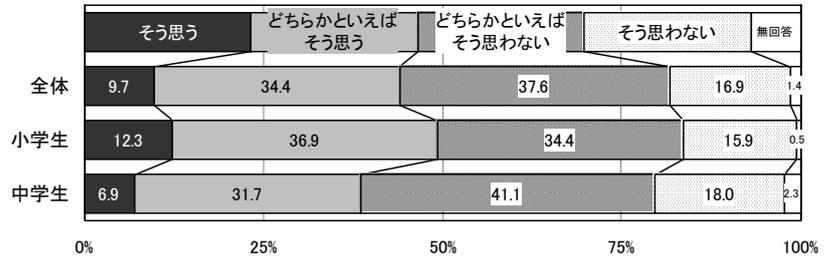
③ポイ捨てがないきれいなまちだと思う子どもの割合

基本施策6「ごみ対策」

問4 小牧のまちはポイ捨てがないきれいなまちだと思いますか？

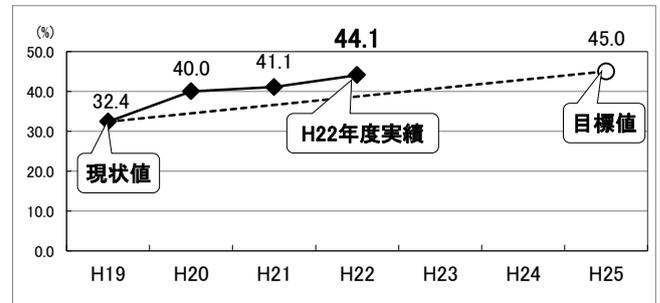
【今回の調査結果】

全体でみると「そう思う」が9.7%、「どちらかといえばそう思う」が34.4%となっており、合計で44.1%（小学生49.2%、中学生38.6%）の児童・生徒がポイ捨てがないきれいなまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は3.0ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは調査ごとに上昇推移しています。



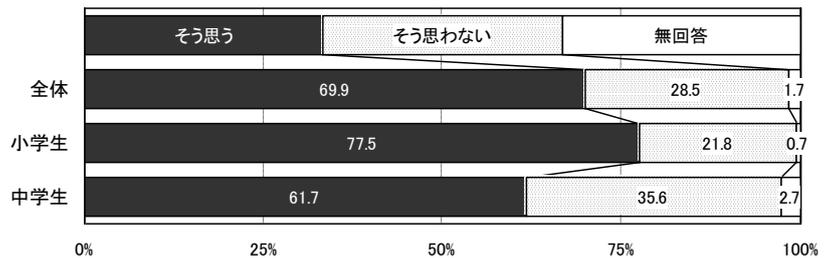
④ボランティア活動をしたいと思う子どもの割合

基本施策3「市民協働」

問5 あなたは、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにしたり、こまっている人を助ける活動）をしたいと思いますか？

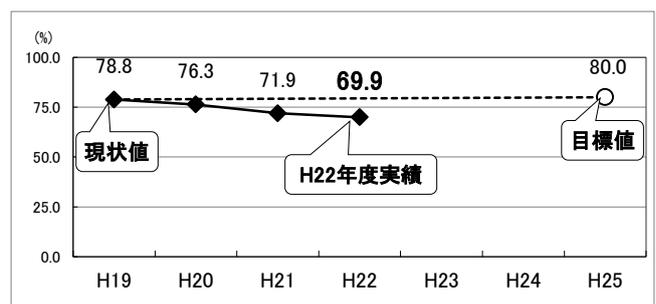
【今回の調査結果】

全体でみると、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにしたり、こまっている人を助ける活動）をしたいと思っている児童・生徒は69.9%（小学生77.5%、中学生61.7%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」の回答は2.0ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは調査ごとに下降推移しています。

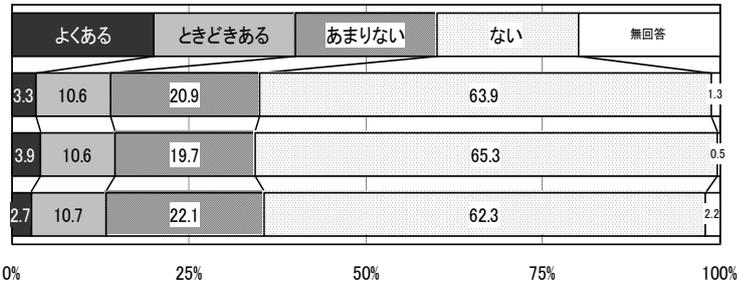


⑤この1年で通学時にあぶないと思ったことがある子どもの割合

問6 この1年で、あなたが通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがありますか？

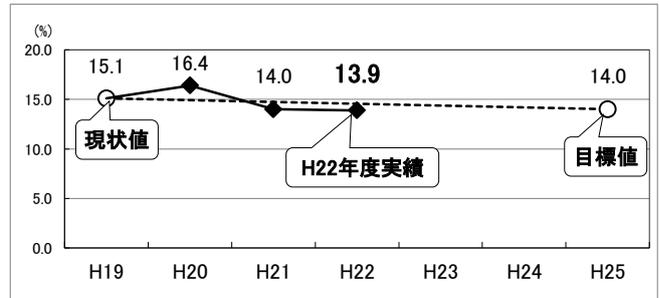
【今回の調査結果】

全体でみると「よくある」が3.3%、「ときどきある」が10.6%となっており、合計で13.9%（小学生14.5%、中学生13.4%）の児童・生徒がこの1年で、通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがあります。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「よくある」と「ときどきある」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは1.2ポイント下降しています。

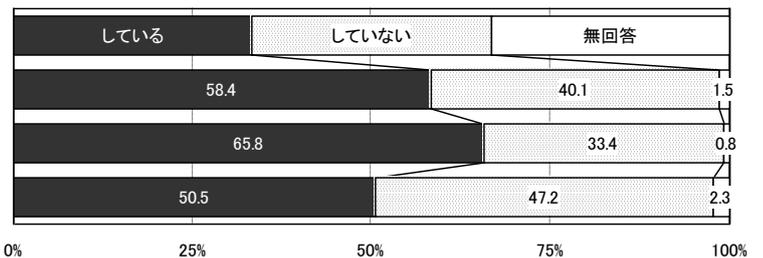


⑥地震などの災害に備えて家族と話し合ったり準備している子どもの割合

問7 あなたは、地しんなど大きな災害が起きたときに備えて家族と話し合ったり、家族で準備をしていますか？

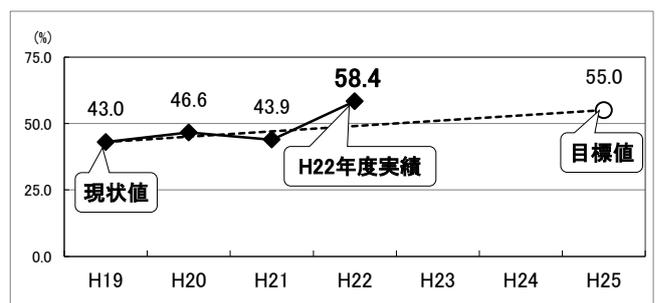
【今回の調査結果】

全体でみると、地しんなど大きな災害が起きたときに備えて家族と話し合ったり、家族で準備をしている児童・生徒は58.4%（小学生65.8%、中学生50.5%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「している」の回答は14.5ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは15.4ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

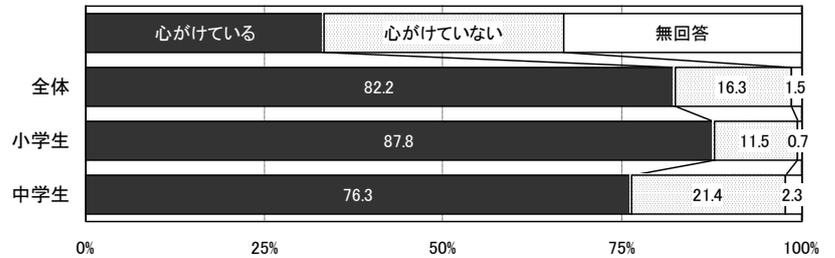


⑦ごみの分別やリサイクル、節電や節水を心がけている子どもの割合

問8 あなたは、日ごろからごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけていますか？

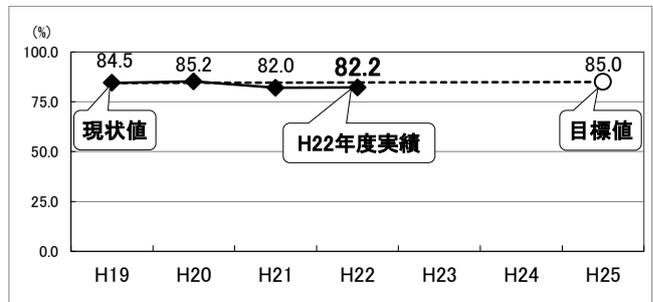
【今回の調査結果】

全体でみると、日ごろからごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけている児童・生徒は82.2%（小学生87.8%、中学生76.3%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「心がけている」との回答はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは2.3ポイント下降しています。

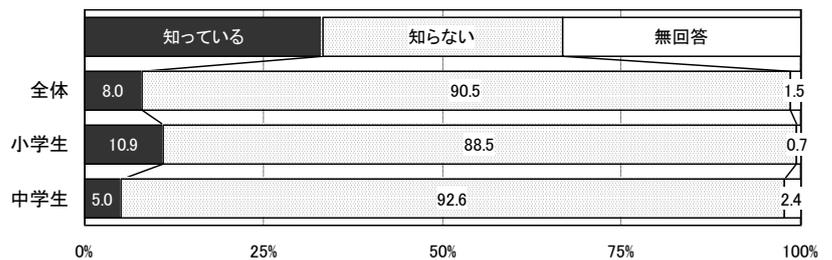


⑧地域3あい事業を知っている子どもの割合

問9 あなたは地域3あい事業を知っていますか？

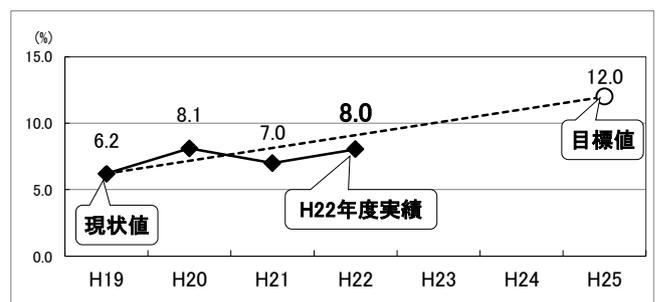
【今回の調査結果】

全体でみると、地域3あい事業を知っている児童・生徒は8.0%（小学生10.9%、中学生5.0%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「知っている」との回答は1.0ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは1.8ポイント上昇しています。

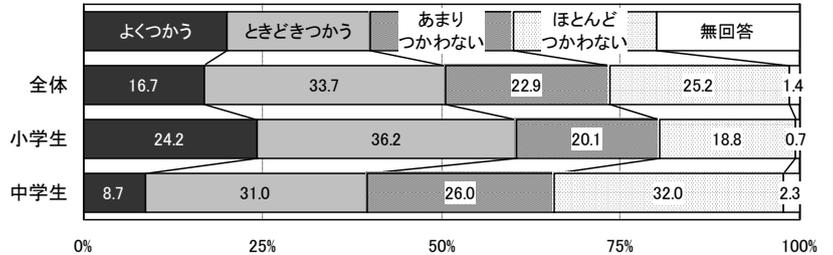


⑨図書館や市民センターの図書室を利用している子どもの割合

問 10 あなたは図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室をつかいますか？

【今回の調査結果】

全体でみると「よくつかう」が16.7%、「ときどきつかう」が33.7%となっており、合計で50.4%（小学生60.4%、中学生39.7%）の児童・生徒が図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室を利用しています。



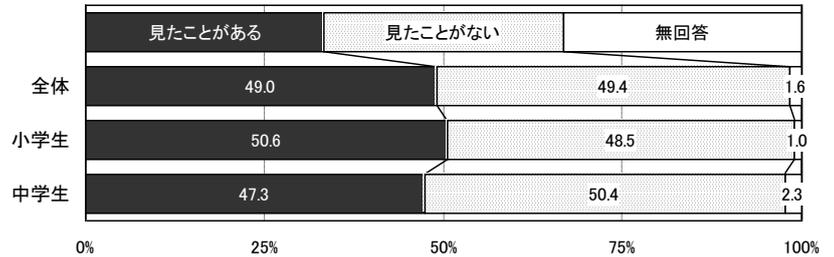
基本施策 31 「情報の共有化」

⑩「広報こまき」や市のホームページを見たことがある子どもの割合

問 11 あなたは「広報こまき」や小牧市のホームページを見たことがありますか？

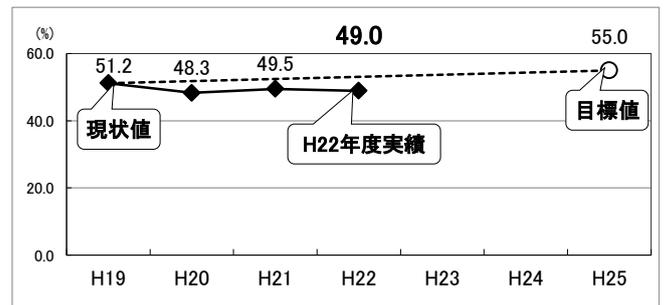
【今回の調査結果】

全体でみると、「広報こまき」や小牧市のホームページを見たことがある児童・生徒は49.0%（小学生50.6%、中学生47.3%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「見たことがある」との回答はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは2.2ポイント下降しています。

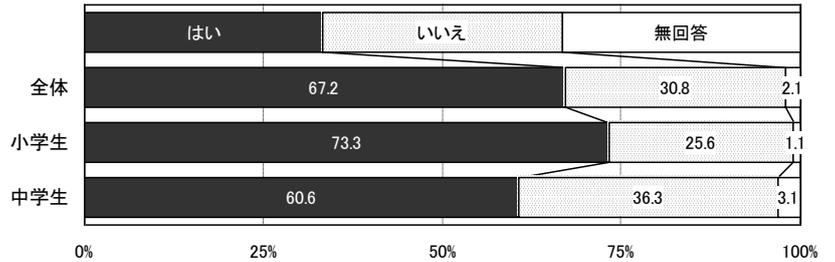


⑪ 「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがある子どもの割合

問 12 「あなたがいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがありますか？

【今回の調査結果】

全体でみると、「あなたがいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがある児童・生徒は 67.2%（小学生 73.3%、中学生 60.6%）となっています。

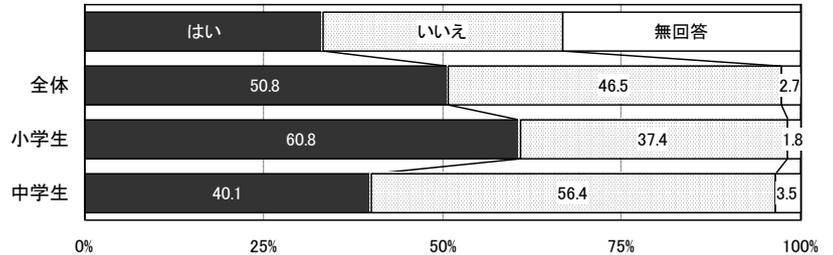


⑫ 自分のことが好きな子どもの割合

問 13 いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえますか？

【今回の調査結果】

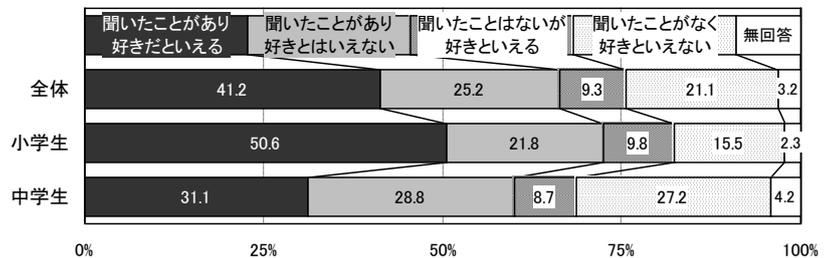
全体でみると、いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえる児童・生徒は 50.8%（小学生 60.8%、中学生 40.1%）となっています。



問 12 で「はい」と答え、問 13 でも「はい」と答えた子どもの割合

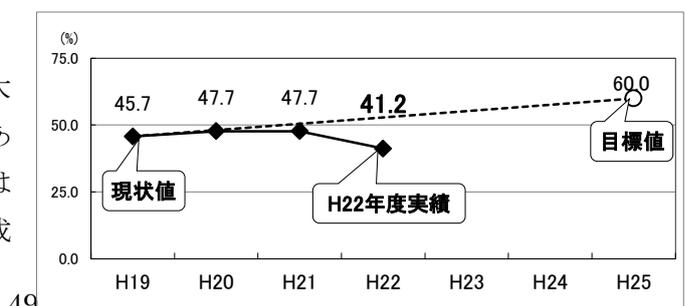
【今回の調査結果】

全体でみると「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがあり、今の自分を好きといえる児童・生徒は 41.2%（小学生 50.6%、中学生 31.3%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがあり、今の自分を好きだといえるとの回答は 6.5 ポイント下降しており、現状値（平成



19年度実績)からは4.5ポイント下降しています。

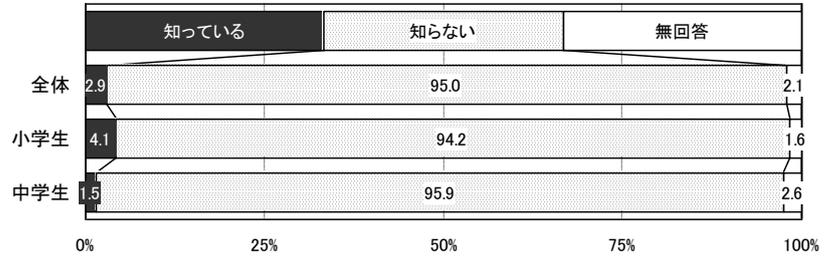
⑬第6次小牧市総合計画を知っている子どもの割合

「協働によるまちづくり指標」

問 14 あなたは、「第6次小牧市総合計画」を知っていますか？

【今回の調査結果】

全体でみると、「第6次小牧市総合計画」を知っている児童・生徒は2.9%（小学生4.1%、中学生1.5%）となっています。



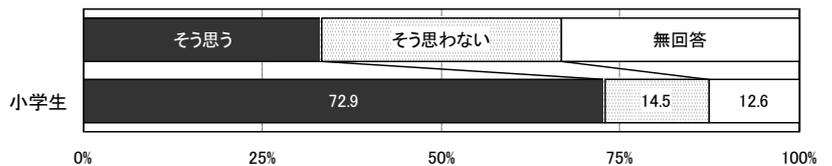
(小学生のみ)

⑭これからもずっと小牧市に住みたいと思う子どもの割合

問 15 あなたはこれからもずっと小牧に住みたいと思いますか？

【今回の調査結果】

これからもずっと小牧に住みたいと思っている児童は72.9%となっています。



一般市民調査自由意見(抜粋)

市民生活に関する意見

意見内容	属性
○ 私の地域では新しく住居を建て移り住んだ住民、仕事の関係で一時的に住んでいる住民、先祖から住み続けている住民、それぞればらばらな状況のように思われます。何を するにもまとまりもなく、一種の差別意識があるように思われます。お互い信頼関係もあまり ないように感じられます。	女性 60～64 歳 三ツ淵小学校区
○ 外国人の居住者が増え、文化の違いから不安な思いをする事もある。深夜のコンビニに 沢山集まって騒いでいる姿を見かける事もあるが、危害を加えられるわけでもないのでど うしようもない。不快だと感じるけれど、どうしようもない。	女性 20 歳台 村中小学校区
○ 外国人が多いまちなので、交流出来る場面が多くあると良い。	男性 30 歳台 本庄小学校区
○ 広報こまき愛読者です。現状働いている 20 代～50 代が参加したくても参加できない日 程行事が多く、市民参加になっていない。専業主婦と幼児と高齢者参加型になっている。 土日祝参加型にし、働く男性の参画こそ重要。	男性 50 歳台 一色小学校区
○ 小牧市には色々な委員会(市民参加)があるがそれは本当に有効に活用されているの だろうか？また協働についてもルールブックなど出来ているが両者が本当に満足してい るものに出来上がっているのか？色々な計画をする上で市民と一緒に作り上げて行く時 に職員の方の知識や考え方などもう少し勉強された方がいいんじゃないかと思う。せつか く市民と話し合える場を与えても形だけになり意味がない。	女性 30 歳台 味噌小学校区
○ 小牧の中心地に魅力や利便性がありません。小牧の中心地ってどこでしょう？小牧駅 前？市役所付近？施設を充実して欲しいとか公共交通機関を整備して欲しいとか言っ ても、本当に市民がそれを有効に利用するのか疑問です。～して欲しいという要求だけ を投げつける市民の態度にも問題有だと思えます。まちづくりは行政だけががんばって も進みません。市民一人一人をどう巻き込んでいくかという事が大切ではないでしょうか。	女性 50 歳台 光ヶ丘小学校区
○ 私は、地域でボランティア活動などをしていますので皆で協力して優しい住み易いまち になっていくように暮らしていきたいです。	女性 50 歳台 光ヶ丘小学校区
○ 味噌駅を通勤に利用しています。自転車置き場の整備をして下さっている方、夜 10 時 頃(だったかな?)に防犯のチラシとホイッスルを配っていた方などいつも感謝していま す。小牧市に住んで 2 年になりますが、ここはボランティアや地域活動などの取り組みに 安心出来るまちだと思います。	女性 30 歳台 味噌小学校区
○ 子どもが小学校に通っており登下校時沢山のボランティアの方々に見守られ助けられて 大変感謝しています。今後も続けられたらいい活動だと思っています。	女性 30 歳台 本庄小学校区
○ 災害や緊急時に各家庭や街頭でも聞ける放送設備が必要ではないかと思う。	男性 50 歳台 米野小学校区
○ ピーチライナー高架施設の耐震性に問題がないか不安である。	男性 50 歳台 光ヶ丘小学校区
○ 東海地震が起こった時の小牧市の対策はどうなっているのか。 ○ 小牧市の地盤は大丈夫か。	女性 30 歳台 村中小学校区
○ 空き地の除草を法制化すべき(環境と防火対策)。	男性 65～69 歳 無回答
○ AED 講習会を受ける機会を増やす。	女性 40 歳台 小牧小学校区

環境交通に関する意見

意見内容	属性
○ ごみ当番の見張り番に高齢者がならないような地区にして欲しいです。(小牧小学校区)	女性 30歳台 桃ヶ丘小学校区
○ ごみ収集場所の増設について。私の地域は区画整理が始まって以来12年程になり、約70%~80%程整理されてきたでしょうか？基幹道路は出来上がっている様に見えます。お願いしたいことは、道路は出来てもごみの収集場所は以前(12年前)と変わりません。今では、アパート・マンション等が沢山でき、人口・戸数は2倍かそれ以上になったと思います。道路が整備されましたので車の交通量は増大しました。交通量の多い十字路でも信号機がついていない所が多く、私は19年3月、朝ごみを出しに行く為、信号のない十字路を渡っていた時、普通乗用車が突進してきて大きな事故に遭いました。信号機を増設する事は簡単ではないが、ごみの収集場所を増設する事はできると思います。是非ごみの収集場所を増やして下さい。	女性 75歳以上 小牧南小学校区
○ 綺麗なまちにしてください。道路、公園、小牧山等。平気で犬に糞をさせている人がたくさんいます。小牧山は子どもの頃良く遊んだ場所です。懐かしいので時々山を登ります。その時思うのは、犬を連れて山へ入っている人。芝生の中で遊ばせている人のなんと多いことか。中には小牧山のベンチでタバコをすっている人がいました。道路、公園にもです。一人一人のモラルの問題といえばそれまでですが、それではあまりにも寂しい気がします。目に見える所だけ綺麗にするのではなく裏の方も宜しくをお願いします。	女性 65~69歳 北里小学校区
○ 小さな子ども達が出入りするような場所(スーパーの入口他)の前での喫煙はやめてもらいたいです。そして基本的に飲食店での喫煙も禁止してもらいたいです。吸っている本人はいいかもしれませんが煙にも含まれているといわれている有害物質をよく思わない人は多いです。特に子ども達や妊婦さんなど配慮してもらいたい人は沢山いるので喫煙者が堂々と吸う姿は本当に見るに耐え難いものです。	男性 30歳台 小牧原小学校区
○ 名鉄小牧駅と旧ピーチライナー小牧駅間の周辺の鳥のフンについて。毎日掃除されていても、毎日鳥のフンが多いです。鳥が寄らないように、または鳥のフンが通路に落ちないように対策をして欲しいです。※屋根を延長。毎朝必ず鳥のフンが多く、嫌な気分になります。清潔感も無く、掃除する事を考えると、何か対策をお願いします。きれいな小牧駅に変えて下さい。以上。	男性 30歳台 米野小学校区
○ 小牧山のカラスに随分困っています。網で対策をしても、ごみをくわえていきます。また、家庭の畑のものでも、収穫できていると思っていてもカラスがつついていて食べられません。何とかできないでしょうか？	無回答 無回答 無回答
○ 各施設、節電のため、夏は暑く冬は寒くて利用する気になれない。節電も大切だが、利用したい施設にして欲しい。	女性 40歳台 三ツ淵小学校区
○ 小牧市は自衛隊基地の練習飛行機が同じ所ばかり飛行し、とても音がうるさく我慢できない。何とかして下さい。頼みます。	女性 20歳台 小牧小学校区
○ 交通の便が悪いため、何かに参加したいと思っても、陸の孤島の感じがして、動く事ができない。巡回バスにしても本数が少なく、市民病院の予約の時間と合わない。お店も閉店される事が多く、欲しい物が買えない。年をとると車の運転も難しく、住むことが難しいまちになった。もう少し、市の周辺地区にも目を向けて欲しいと思います。	女性 70~74歳 北里小学校区
○ 交通機関も使いやすいとは言えず(バスも本数が少ない)環境の事を考えると良くないとはわかっていながらも移動は自家用車を使ってしまう。	女性 30歳台 大城小学校区
○ 公共交通機関をもう少し発達させてもらえると有難い。車があれば非常に便利な土地だけれど、そうでないととても不便。障がいをもつ母は、買物にも行けない。バスや乗り合いタクシーなどがもう少し便利になると良いのになと思う。	女性 20歳台 村中小学校区
○ 市民の足であるバスも停留所までずいぶん歩いたりします。乗りたい時乗りたい所で、降りたい時降りたい所で停まってくれると嬉しいですね。バスのコースを歩いていると拾ってくれるというような・・・。	女性 65~69歳 北里小学校区
○ 車の盗難などの犯罪が増えている事実から、どのような対策をしているのか？また、空き巣などの被害も多いと聞きます。私は小牧は治安が悪く安心して暮らせるまちではなくなっていると思います。	男性 20歳台 陶小学校区

意見内容	属性
○ 防犯面では、自転車へのいたずらが酷すぎます。駅の駐輪場では毎月バンクやムシ(タイヤの空気を入れる所)、タイヤを支えているワイヤーの切断など、ケガや事故に繋がる悪質なものが目立ちます。公共施設の充実や、環境への取組みには満足しています。	女性 20歳台 味岡小学校区

保健福祉に関する意見

意見内容	属性
○ 健康な人、あるいは膝などに少し痛みのある人の為の健康教室はよく広報で目にするのが、退院後に身体に障がいが残り、後に要支援要介護の認定を取り消された場合、病院のリハビリは利用できないし一般の人と一緒に健康教室などはスピードなどについていけない場合も多い。そういう病後のリハビリの催しを考えて欲しい。また、近場の区の自治会館などを利用するようにして欲しい(身体が不自由になると遠出がしにくいし、家人を煩わしたくない)。	女性 65~69歳 小牧小学校区
○ 高齢者でも利用できるリハビリルーム(ストレッチ)的な部屋が欲しい。上の階にあるジムは若くて元気な人が利用しているので羨ましい。専門家による病気の説明・過ごし方の講演会等開いて欲しい。市民病院は元気があり自力で通院できなければ通えない。本当に辛いのは、一人で通院できず家で苦しんでいる時です。市民病院は弱者に対してやや不親切。忙しいとは思いますが・・・時々、「早く診て欲しい時は救急車を呼んだ方が良いのかな」と思う時もあります。	女性 65~69歳 本庄小学校区
○ 市民病院の設備はとてすすんでいてよいと聞いているが待ち時間が長くて困る。	女性 40歳台 北里小学校区
○ 小牧市民病院は救急指定なのに診察時間外(夜間なども)はインターンばかりで正直診ていただいても信頼できず待ち時間も長すぎて(1~2時間)、利用する気になれません。医師を揃えて欲しいです。	女性 30歳台 本庄小学校区
○ 小牧市民病院をよく利用しています。とても良い病院が近くにあり心より感謝しています。どうもありがとうございます。一つだけお願いしたいです。土・日・祝も北の駐車場を開放して頂けたらと思います。お見舞い、その他の用事で利用したいからです。どうか検討していただけたらと願います。	女性 50歳台 北里小学校区
○ 現在、1歳の娘を保育園に預けて働いています。職場は時短勤務ができ、ワーキングマザーも増えてきて女性がいつまでもやりがいを持って働けそうな雰囲気があり、今後もちろん2人目を産んだとしても復職するつもりです。しかし、小牧市内の保育園も待機児童が多いらしく、転園や育休明けの入園が厳しいと聞いています。決してお金の為だけでなく、女性もキャリアプランを持って家庭と両立させながら働く事に生きがいを持つ事は、良い事だと思います。会社に制度があっても、保育園に入園できなければ復職する事はできません。どうか待機児童を解消して頂く様、早急にご検討お願いします。学童保育についても充実をお願いします。	女性 30歳台 味岡小学校区
○ 両親の共働きの場合保育時間は、どうしても短い様に感じられます。午後7時迄の延長があれば、慌てずに子どもを迎えに行くことができます(職場が遠く、交通事情が悪い等)が、過度の行政サービスはどうかと思うのも事実です。パパ・ママ教室の乳児だけではなく、幼児、児童の親の教室の様なものがあったらいいかな?と思います。	女性 50歳台 一色小学校区
○ 私には小学校3年生の子どもがいます。母子家庭の為、児童クラブを利用しています。7/21からクラブの利用時間が延長した事はとても嬉しく思っています。今まではお迎えもほとんど間に合わない為、ファミリーサポートも利用していましたが、少し利用頻度を下げることが出来ます。しかし、児童クラブも3年生までしか利用できず来年から1人で帰宅・留守番をさせる事をとても心配に思っています。部活などもさせる予定ですが、夕方の時間1人で家にいる事で犯罪に巻き込まれる事もあるので部活後に児童クラブで待機させるなどできる様にして欲しいです。小牧市は外国人の方も多く住んでいますし、治安が良いとはとても言えないので子どもを健康で安全に育てていく為に、より安全な環境を作って欲しいです。今は正職員としても仕事をしていますが、よく子どもの為に仕事を辞めたりパートになる人も多いです。私の場合、パートなどになると今はもらっていない母子手当などをもらわないといけなくなると思います。せっかく働けるのに子どもの環境が整っていない事でパートになったりして税金から援助してもらおうのは良くないと思っているので、子どもを育て易い環境作りに力を入れて下さい。お願いします。	女性 30歳台 小牧原小学校区

意見内容	属性
○ 子育てをしながら仕事をしていく時代だと思います。母親にとって充実した生活をおくれる様に、保育園の受け入れ体制を整えてほしい。職種によって、土日休みではない事、夜遅くまで働く事があれば預けられる所など、まだまだ母親が働くにはよいまちとはいえないと思います。これから、たくさんの子どもを産むとなると限界がある…。サポートしてくれる市だと子どもを育てられると思います。	女性 30歳台 三ツ淵小学校区
○ 私には子どもが1人いる為、妊娠中から妊婦・乳児健康診査受診票はすごく負担が軽くすみ、とてもありがたく感じました。また、予防接種の任意接種から無料で接種出来る様にして頂き、お陰様で早めの予防ができました。しかし、小牧市には認可保育園が少なく感じます。待機児童も多いですし、もう少し保育園があるとありがたいと思います。どうぞご検討よろしくお願いします。	女性 20歳台 無回答
○ 待機児童解消も必要だがその為の人員(保育士、指導員等)の確保も重要。	女性 30歳台 村中小学校区
○ 小牧市に引越してきてまだ一年にもならず子どもも幼いので学校関連については全くわかりませんが、以前住んでいた市と比べれば子育ての支援(医療など)がしっかりしていると感じました。地域コミュニティやボランティアにも機会があれば参加してみたいです。	男性 30歳台 村中小学校区
○ 子ども医療費15歳まで無料と充実していますが、老後の医療費負担はどうなのか心配。	女性 30歳台 本庄小学校区
○ 高齢者になり今までと違った見方になりました。ごみ出しなど一人住まいですと大変です。	女性 75歳以上 本庄小学校区
○ 現在フルタイムで働いています。ボランティアにも関心はありますが、参加は出来てない。行政の仕組みもまだまだ甘いのではと思う。無駄をなくし子どもに優しいまちづくりを目指しているとは思いますが高齢者にももっと目を向けて欲しい。	女性 60～64歳 一色小学校区
○ 今からは年寄りが多くなりますので、近くに話が出来るような集まる所を造って欲しい。体が不自由になったら小さい所でいいので、今みたいにデイサービスを安く沢山受けられるところを増やして欲しい。	女性 65～69歳 小牧南小学校区
○ 高齢者の年齢が高くなり、介護施設の利用者が増え、老々同居の場合の自宅での過し方のアドバイス、及び援助が必要になってくると思う。身体的介助と共に精神的な介護支援が要求されるようになってきていると思う。老々介護の家庭が増え、被介護者と共に介護する側も高齢になり、心身共にその負担は大きくなってゆとりがなくなり、様々な事故、障がいが出てきていると思います。よき対策を希望します。	女性 65～69歳 北里小学校区
○ 将来老後の生活が一番心配です。世帯構造の面で多世代同居型から単独世帯、夫婦のみ世帯型に変化しています。現状、看取りする人が誰もいない”孤独死”が増加しています。その為、地域で安心して暮らせるまちづくりを今以上に考えて下さい。	無回答 60～64歳 小牧小学校区
○ 要望。障がい児の児童デイサービス施設をもっと増やして欲しい。障がいの重度にも対応できる施設の拡充、医師や看護師の派遣や、在住し安心して預けられるしっかりとした施設を作って欲しい。小牧市は、障がい児に対する認識が低いと思う。	女性 30歳台 一色小学校区
○ 小牧に住んでいて今までには不都合な事もなくまあ住みやすい所なのかなとは思っています。ただ、今自分は生まれつきの障がいを抱えている子や発達障害の子や発達障害の子達に関わる仕事をしているのですが、そういう子達や家族に不安のない生活や将来がちゃんと考えられているかという事は少し疑問を持っています。そういう社会的にちょっと弱い立場の人の事を考えるという事はいって言えば皆も住みやすくなるという事でそうする事が大切なのかなと思います。「私には関係ないわ」という態度が一番いけないしそういう周りの冷たい視線に皆キズついています。小さな子ども達が安心して過ごせる場所を作りそういう所があればお母さんも育児が楽しいと思え、安心して楽しく子育てが出来ると少子化対策にもなるのでは…。	女性 50歳台 北里小学校区
○ 一人一人の命を大切に考える市政を望みます。	
○ 児童館は、充実していて他の市の方から羨ましいと言われます。祖母も老人クラブで生き生きと楽しくやっています。福祉は満足しておりますが、障がいのある子が気軽に遊びに行ける所があるといいなと思います。デイサービス等利用しても精神的な負担が大きいようです。夏休みなど、数回でも集まって遊ばせられたら良いと思います。	女性 30歳台 光ヶ丘小学校区

教育文化に関する意見

意見内容	属性
○ 小牧市内の小学校、中学校の学力がもっと上がる取組みも考えて頂ければと思います。	女性 30歳台 味噌小学校区
○ 学校教育においては子ども達が学校に通っているだけでは十分な知識や学習が得られていない気がします。塾など行かなくても済むような教育を望みます。	女性 40歳台 小木小学校区
○ 現在まなび創造館でみらい塾に入塾しています。子育て中で託児もあり、もっと多くのママ達に利用して貰ったらいいと思うのですがあまり知られてないようでもったいないと思います。保健センターや健診などで紹介するのはいかがでしょうか？ ○ パークアリーナで行われているバレーやサッカーの大きな大会で有名な試合が行われていますが小牧市の活性の為、アピールすると盛り上がると思います。	女性 30歳台 小牧小学校区
○ パークアリーナはよく利用させて貰っているしとても良い施設だと思います。バレーの試合(ワールドグランプリ)なども開催されさまざまな人が集まって交流できる場所だと思います。	女性 20歳台 村中小学校区
○ パークアリーナ⇄名古屋駅の行き来が便利になれば若者も大勢集まり活気づくと思いますが(パークアリーナで毎日催し物が無いので無理でしょうか?)	男性 20歳台 味噌小学校区
○ 夏のシーズンだけでも小牧駅から温水プール直行バスが出るといいな～。車にのれないと行くのに2時間はかかってしまいます。	女性 65～69歳 小木小学校区
○ 文化・芸術において、ラピオの市民ギャラリーは非常に使いにくいと思います。芸術・文化を育成する場所、現在市公民館、中部公民館等を利用していますが、中途半端な利用しかできません。市美術館も考慮した文化・芸術会館の建設を希望します。	女性 65～69歳 小牧小学校区
○ 緑も多く環境も申し分ないが市の中心街(駅周辺)の活性化を図って欲しい。スポーツ施設は充実しているが、文化面でコンサート・芝居・演劇等の充実を図って欲しい。隣の春日井市に比べて文化面での機会が少ない。箱物への投資は今後も止め、人々の心の充実を図れる様に金を使って欲しい。	男性 70～74歳 本庄小学校区
○ 小牧山城の歴史をもっと市民や全国にもアピールして欲しいです。8月1日付広報「小牧山探訪」はとても良いと思いました。今の歴史ブームを活かして欲しいです。日本最古の「石垣墨書」が発掘されたそうですから、せっかくの宝物を活かして欲しいと思います。個人としては、小牧は良い所。住んで良かったと思っております。職員の皆様に期待します。宜しくお願いします。	女性 50歳台 米野小学校区
○ 小牧山という立派な史跡があり、楽しく整備されているのに他市や他県へのPRが弱いと思う。	男性 75歳以上 小木小学校区
○ 子どもの頃から各地に移り住んでいた私は、小牧は緑と歴史財産にあふれたまちだと感じています。しかし、まちの中心に多く存在する神社仏閣はなぜか目立たず、秋葉まつりの目を見張るような山車はその存在すら知らない人の方が多いくらい。文化をアピールしたい反面、その文化の共有をまるで避けているように。	女性 40歳台 小牧小学校区
○ 西春(現 北名古屋)から小牧に住んで14年。西春の友人に「小牧はいろいろな面でいい環境そうであらやましい。」って言われます。確かに1年の始まりの「初日の出を拝む集い」から始まり、4月の「さくらまつり」5月の「産業フェスタ」7月の「平成夏まつり」9月の「お月見まつり」10月「市民まつり」また、四季の森、メナード美術館、何度も出掛けました。なにより、小牧山は主人等が毎日早朝散歩に出掛け最近では14年前に比べてここ5年程前からは素晴らしく整備され安全になったと言って、喜んでます。まちの中にあるのに、1歩入ると緑いっぱい空気に包まれ、小牧山に感謝です。	女性 65～69歳 三ツ淵小学校区

都市基盤に関する意見

意見内容	属性
○ 図書館は、市の教養に対しての力の入れ方が分かるバロメーターみたいなものです。いくら費用の節約と言えどもこういった施設にはお金を惜しまず商業地域ではなくゆったりとした気分で教養を深められる閑静な環境で駐車スペースも広いところに市民の誇りとなるようにデンと建てて欲しいものです。	女性 65～69 歳 本庄小学校区
○ 市役所、図書館、その他の施設が小牧駅周辺に囲まれればよい。巡回バス利用ではなく、小牧駅を降りてすぐのところであれば、中心市街地ももう少し活気づくのに。バラバラにしてしまった意味が分らない。	女性 40 歳台 小牧南小学校区
○ 中心市街地がもっと明るく元気な小牧の顔が見えるように発展していくように願っています。	女性 70～74 歳 味岡小学校区
○ 小牧駅付近の活性化(駅から商業施設への空間の活性)。今や中心地がどこか分らない。	女性 50 歳台 桃ヶ丘小学校区
○ 小牧の中心地に魅力や利便性がありません。小牧の中心地ってどこでしょう？小牧駅前？市役所付近？	女性 50 歳台 光ヶ丘小学校区
○ 小牧駅周辺ばかり整備されているように思います。はずれの方にも目配りをお願いします。	女性 65～69 歳 小木小学校区
○ 中心市街地だけでなく、細部にも手が行き届いてこそまのまちづくりだと個人的に思っています。その点については不満を感じる事が多々あります。	女性 40 歳台 小牧原小学校区
○ ピーチライナーの跡地を早く解決して下さい(路線、駅建物)	女性 65～69 歳 桃ヶ丘小学校区
○ ピーチライナーを壊すのも、生かすのもお金がかかる事だとは思いますが、何とか生かす方向で進めて欲しい。	男性 20 歳台 大城小学校区
○ 通学路に歩道がない箇所があるので早く整備して欲しいです。	女性 20 歳台 村中小学校区
○ 小牧市内は自転車で移動がしにくい所です。自動車優先の道路整備をしているので、歩道は自転車と歩く人でとても危険です。その道路さえ途中でなくなり、安全に自転車で移動することができません。どうか対応して下さい。強く望みます。	女性 40 歳台 村中小学校区
○ 車椅子でも通りやすい道路ができるといいと思う。自転車が安心して通れる様になるといい。	女性 70～74 歳 味岡小学校区
○ 車に依存せず、なるべく自転車や歩きで行動したくても現状では道路が狭くて無理。	女性 65～69 歳 篠岡小学校区
○ 小牧は渋滞が多くて運転するのが苦痛です。特に「アピタや市役所の道」は工事していると全然進まないし後は 155 号(警察署の前の道)は右折専用の車線がないので運転しづらいです。びっくりドンキー前の 155 号も混んでるし・・・なので買い物や病院など殆ど岩倉や大口や江南に行きます。もう少し混まない運転しやすいまちになったらいいなと思います。	女性 30 歳台 村中小学校区
○ 大雨が降ると木津用水沿いにある水田用水の増水が心配です。警報が出る前に水門を開いて欲しい。	女性 40 歳台 味岡小学校区
○ 2年ほど前、二重掘りのナフコの近くに住んでいた時に、大雨で用水路があふれ、車が水没しました。しかし、その後、その用水路に何の改善もされておらず、大雨の度に心配になります。	女性 30 歳台 味岡小学校区

意見内容	属性
○ 下水道を市が敷設しても各家庭へ引込工事をしていない民家がある。市の担当者も工事用の加入金は頂いて家庭までは加入を進める人がいない。もう少し敷設をした所は全て下水道を各家庭にと市の職員は指導して欲しい。	男性 40歳台 小牧南小学校区
○ 公園、緑道、公共施設を点ではなく線をつないで小学生でも自転車で走り回れる様なまち。 ○ 親水できる河川の整備。水の利用。	男性 20歳台 本庄小学校区
○ 公園や道路の緑化が綺麗で整備されているので良いと思います。	女性 30歳台 小牧小学校区
○ 全体的に見ると、住みやすいまちだと思います。しかし、市街地に緑がなさすぎます。また、美しい水遊びのできるような河川もなく子ども達に自然の中で遊んだと言う思い出を作らざるを得ないので、大変残念です。市民の憩いの場が今以上にできると、もっと小牧市が好きになります。	女性 30歳台 米野小学校区

産業振興に関する意見

意見内容	属性
○ お米など、小牧市で地産地消するなどして農地が今後も農地でいられるようにもっと農業にも目を向けて欲しいです(春日井のサボテンのように、もっと桃花台の桃や新しい特産物をPRするetc)。	女性 30歳台 本庄小学校区
○ 農業従事者です。今後(未来)の農業をもっと考えて欲しい。(年配者引退後の事も含め)道路や住宅の建設も良いが農道等、農業従事者が住みにくいまちづくりはやめて欲しい。	男性 40歳台 陶小学校区
○ 休耕田の雑草が多いのが気になります。	女性 60~64歳 本庄小学校区
○ 桃花台周辺で果実(もも、カキ、ぶどう、いちぢく等)を作っているとはまったくしかなかった。もっと外に宣伝してもいいのでは。知らない人が多いと思います。	女性 50歳台 大城小学校区
○ 地域の発達には世代が代わっても、地域に基づいた経済発展を継続できる産業育成に力を入れて欲しい。長期的に働く場があれば、地域はいつまでも発展する。住居地だけを便利にするのではなく、高齢化の時期を迎えた時に地域は「衰退」してしまう。	男性 60~64歳 米野小学校区
○ 中小企業を中心とし活性化ある企業を誘致し、税金収入を拡大化し、活気あるまちづくりに期待している。中心部の商店(飲食、サービス、公共交通など)をもっと充実したまちづくりにして頂きたい。	男性 30歳台 小牧小学校区
○ 小牧市は産業都市のイメージが強いが、最近は企業進出が少なく目立たなくなっている。新しい産業を誘致して地元の雇用が減らないようにする必要がある。	男性 50歳台 大城小学校区
○ 他市に比べて商業が活発でない。	女性 60~64歳 本庄小学校区
○ 家族で買物や食事を楽しめるような店舗が少ないので、遠く(他市)まで出かける事が多くなってしまいます。	女性 30歳台 無回答
○ 小牧には、せっかくお城があるのに観光する所が他になく、友人などを案内する所がないのも残念に思います。	女性 30歳台 味岡小学校区
○ 観光→小牧はコレ！というのが何も無い！地方から来るお客さんを連れていくところが無い！	女性 40歳台 小牧南小学校区
○ 全国的に有名な田県神社や間々観音のおまつりをもっと市全体で盛り上げたら観光も増加するのでは？	女性 30歳台 小牧南小学校区

意見内容	属性
○ 歴史のあるまちなので、それを取り入れたツアーなどを計画してもらえると観光客などが来て活性化すると思いますし、年配の人も楽しめるのではないのでしょうか？	女性 65～69 歳 北里小学校区

行政経営に関する意見

意見内容	属性
○ 意見を述べる機会を多く持てること。先般、市長がタウンミーティングを開催されたが、学校群程度の回数を望む。	男性 65～69 歳 小牧南小学校区
○ 新しい市長になって、同世代の父親としての意見交換できる会を作ってもらいたい。	男性 30 歳台 本庄小学校区
○ 情報の共有化に関しては広報を活用している。せつかくの広報を市民があまり読んでいないのが残念。	男性 75 歳以上 小木小学校区
○ 小牧市の広報なんて月に2回ももったいない。印刷代も資源の紙ももったいない。若い世代の家庭では一年間のカレンダーも(小牧市の)捨てている。	女性 40 歳台 味噌小学校区
○ 市長が代わったことによる市政の変化が分らない。市長や市議会議員に市民の声を聞く体制づくりはされているのか。	男性 30 歳台 桃ヶ丘小学校区
○ 予算や人員に限りがあるので、あれもこれも出来ないと思います。優先順位をつけて1つ1つに市民の声を反映させて行政を行って欲しいです。正直、小牧市がどのような方向に進んでいくのか全くわかりません。もっと分かりやすくなれば、小牧市に興味をわくと思います。また、市民も権利を主張する前に義務を果たす必要があると思います。このようなアンケートも有効だと思いますが、会合や集会の機会を増やして欲しいと思います。	男性 30 歳台 桃ヶ丘小学校区
○ 今住んでいる所は比較的交通の便も良く、かと言って都会すぎず暮らしやすい環境と言えます。引越してくる前に「小牧は税金が高いだけで何も得がない」と人に言われましたが実際は 15 才まで医療費の無料化や児童館、えほん図書館など施設が沢山ありました。私は小牧に来て良かったと思っています。	女性 30 歳台 小木小学校区
○ 特色のあるお金の使い方ができていない。住み良い住んでみたいまちづくりのためになるお金の使い方と、行政のリーダーシップに期待。一方で安定的財政のための企業誘致などの施策も重要。中心市街地に湯水のように金を投じるのは反対。中心市街地の活性化ができれば全てうまくゆくと考えているように感じられる。住民はそんな事は望んでいない。選挙も低調、誰がやっても同じような事しかやらない(…というより従前からの継続ばかり)。	男性 40 歳台 桃ヶ丘小学校区
○ 小牧市の施設は充実してきていると思います。器だけでなく、内容の充実が伴うと良いと考えます。市民サービスは大事な事かもしれません。しかし、サービスに見えている事も、裏を返した時、誰かや何かが犠牲になっているかもしれません。安易なサービスを考えないで市民も努力する事をし、充実したまちづくりにつながる事が大切だと思います。小牧市が住みやすく、良いまちづくりをしているなど感じています。自分自身の意識も変えていけるよう努めたいと思います。	女性 50 歳台 本庄小学校区
○ 今回は、長期の総合計画の指標ですから総合的(抽象的)な事項になったと思います。私たち一般市民は、これによりできるだけ早く具体的な重点事項と進め方等についてお話を承りたいと考えます。	男性 40 歳台 桃ヶ丘小学校区
○ そもそも総合計画が市民に浸透していないのでは？正直、私にはこのアンケートでその様な計画をされているのを知りました。	女性 30 歳台 本庄小学校区
○ 小牧市の発展に対しては、中心的に判断せず小牧市全体をみて発展推進して頂きたい。中心市街地の発展のみによらず全体のバランスを考えた施策を練って欲しいと思います。行政の難しさは、結果が出て初めて判断されますから。多岐に渡って行政の不満及び満足度は非常に難しいと思いますが、期待しております。	男性 75 歳以上 本庄小学校区

意見内容	属性
○ このアンケートはいったいどのように活用され私たち市民にどのように影響されるのでしょうか？紙面ではなく行動として目にすることが出来る日を楽しみにしております。	女性 20 歳台 大城小学校区
○ 市の職員の方は地図上の把握だけでなく実際に足で歩いて目で見て現状を知って欲しい。	女性 40 歳台 大城小学校区
○ 近隣の市との連携も必要ではないかと思えます。	女性 50 歳台 光ヶ丘小学校区
○ 窓口に行って常に思うのは、職員の人が多すぎませんか？多すぎて窓口のサービス、市民サービスの質の低下が生じているとも考えられます。これは、私一人の意見ではありません。市民の多くが感じている事です。「窓口に来るように」ばかりでなく、市民の方に出向くサービスも増やす時期にきているとも思えます。	女性 65～69 歳 三ツ淵小学校区
○ 市民窓口対応は丁寧ですが、部署責任転嫁や公務員姿勢がまだまだあります。新しく市長が変わり新体制の元での責任ある利用者の立場に立った対応を望みます。	女性 50 歳台 光ヶ丘小学校区
○ 市役所の窓口等で直接市民に対応していただいている職員の人達の対応、サービスは非常に良いと思います。このまま続けて欲しいと思います。	男性 40 歳台 小牧小学校区
○ 色々な手続きを分かり易く簡単に出来ないものか？もう少し分かり易く簡単に宜しくお願い致します。	男性 50 歳台 小牧小学校区
○ どの市町村にも、良いところ・悪いところがあると思います。良いところを伸ばし、悪いところを改善する。理想はこうですが、一筋縄ではいかないと思います。自分の考えとしては、まず「小牧市と言えば〇〇だ」といった特色のある(もちろん良い面で)まちづくりをして欲しい。それには行政が指針をはっきりと示し、行動に移して欲しいと願っています。我々も頑張るので、行政の方も税金を自分のお金だと思って使ってください。	男性 40 歳台 北里小学校区

児童生徒調査自由意見記述からの主な意見

1. 小学生が住みたい理由、住みたくない理由の主な意見

(1) 住みたい理由の主な意見

意見内容
○ 「自然がいっぱいだから」などの自然に関する理由
○ 「医療費が無料という点で住み続けたいから」などの医療に関する理由
○ 「きれいでポイ捨てのないまちにしたいから」などの衛生に関する理由
○ 「コンビニやスーパーが近くにあり便利だから」などの買い物環境に関する理由
○ 「通学路に人専用があって安心できるから」などの都市基盤に関する理由
○ 「交通の便が良いから」などの交通に関する理由
○ 「いろいろな施設があって楽しいから」などの施設に関する理由
○ 「地震がきても、津波などの被害にあわないから」などの災害に関する理由
○ 「小牧は平和だから」などの犯罪に関する理由
○ 「友達がいるから」「まち(地域)の人が優しいから」「友達や地域の人と離れたくないから」などの地域コミュニティや人間関係に関する理由
○ 「親戚や家族がいるから」「学校が楽しいから」などの学校・家庭に関する理由
○ 「住み慣れているから」「自分が生まれ育ったところだから」「いろいろな行事(祭りなど)があって楽しいから」などの地域への愛着に関する理由
○ 「今入っている野球チームが好きだから」などのその他の理由

(2) 小学生が住みたくない理由の主な意見

意見内容
○ 「海にいた方が楽しいから。自然がたくさんある山に住みたいから」などの自然に関する理由
○ 「ごみのポイ捨てが多いから」などの衛生環境に関する理由
○ 「店がないから」などの買い物環境に関する理由
○ 「交通が不便だから」などの交通に関する理由
○ 「地震がもうすぐ来るから」などの災害に関する理由
○ 「犯罪が多いから」などの犯罪に関する理由
○ 「違う市に仲の良い友達がいるから」などの人間関係に関する理由
○ 「転校するから」などの家庭に関する理由
○ 「他の所にも住んでみたいから」「東京のような都会に住みたいから」などの地域への愛着に関する理由
○ 「僕はブラジルに12月位に帰るから」などのその他の理由

2. 小学生の自由意見からの主な意見

市民生活に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「みんながあいさつできるまち」などの地域コミュニティに関する理由
<input type="radio"/> 「思いやりのあるまち」、「楽しくてにぎやかなまちにしたい」などの交流に関する理由
<input type="radio"/> 「自分からボランティアに参加する人がいっぱいいるまち」などの市民協働に関する理由
<input type="radio"/> 「地震に耐えられるまち」などの防災に関する理由

環境交通に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「ポイ捨てのないきれいなまち」、「ごみ一つもないまち」などのごみ対策に関する理由
<input type="radio"/> 「きれいなまち」などの環境対策に関する理由
<input type="radio"/> 「ピーチライナーをもう一回走らせたい」、「にぎやかで大きくて電車のたくさん来る市」などの公共交通に関する理由
<input type="radio"/> 「交通事故が無くなればよいなと思う」、「不審者のいない平和なまち」などの防犯・交通安全に関する理由

保健福祉に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「健康なまちになったらいいと思う」などの健康づくりに関する理由
<input type="radio"/> 「医者不足をなくしてほしい」などの高齢者福祉に関する理由

教育文化に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「学校にクーラーをつけてほしい」、「いじめやけんかの無いまち」などの学校教育に関する理由
<input type="radio"/> 「サッカーや野球が出来る所がもっとほしい」などのスポーツに関する理由

都市基盤に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「もっと土地の広い小牧市になったらいい」などの市街地整備に関する理由
<input type="radio"/> 「歩道をつくってほしい」などの道路に関する理由
<input type="radio"/> 「水道水がもっと冷たくなったらいい」などの水の供給に関する理由
<input type="radio"/> 「川がもっときれいになったらいいと思う」などの河川に関する理由
<input type="radio"/> 「緑豊かなまち」、「公園を作ってほしい」などの公園・緑地に関する理由

産業振興に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「桃の日本一の生産量ができるまちにしたい」などの農業に関する理由
<input type="radio"/> 「建物などをたくさん作ったら便利だと思う」、「たくさんお店を増やす」などの商工業に関する理由

行政経営に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「もっと小牧市のことを知りたい」などの情報の共有化に関する理由
<input type="radio"/> 「税金があまりないまち」などの税に関する理由
<input type="radio"/> 「いいまちにしてほしい」などの行政運営に関する理由

3. 中学生の自由記述からの主な意見

(1) やってみようと思ったことに関する主な意見

市民生活に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 地域の人々が仲良く楽しく過ごせるように地域のみんなで助け合えるような活動をしたいです。
<input type="checkbox"/> 市の行事などに参加する
<input type="checkbox"/> 文化や習慣について調べたり、お互いに教え合い、よく理解する(他 2 件)
<input type="checkbox"/> ジュニア奉仕団・ボランティア活動(他 51 件)
<input type="checkbox"/> 地域の道路側溝掃除や公園掃除などにも地域の住民の一員として参加する
<input type="checkbox"/> 家族と災害がおきたときにどうするかを話し合う(他 12 件)
<input type="checkbox"/> 災害用持ち出し袋を準備する(他 26 件)

環境交通に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> ごみの分別と出し方を覚える。リサイクルをする(他 28 件)
<input type="checkbox"/> ごみ拾い・クリーンアップ活動(他 115 件)
<input type="checkbox"/> つかわないときには水を止め、電気を消す。買い物に行くときはマイバックを持って出かける
<input type="checkbox"/> 身の回りの物を大切に使う
<input type="checkbox"/> なるべくバスなどの公共の物を使う
<input type="checkbox"/> 安全マップを活用する(他 7 件)
<input type="checkbox"/> 防犯パトロール(他 7 件)

保健福祉に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 近くに出かけるときは、自転車ではなく、なるべく歩く(他 20 件)
<input type="checkbox"/> 夜更かしをしない(他 6 件)
<input type="checkbox"/> 児童館などで開かれる、赤ちゃんや小さい子どもとの交流会に参加する
<input type="checkbox"/> 身体の不自由な人やお年寄りに親切な対応をする(他 16 件)
<input type="checkbox"/> 困っている人がいれば、進んで助けの手を差し伸べる(他 50 件)

教育文化に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 市内施設を利用する。(他 5 件)
<input type="checkbox"/> 文化財めぐりをしながら小牧市の歴史や文化について調べてみる。地域で緑や花を増やす運動を行う

都市基盤に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 誰でも気軽に楽しめる散歩やまちめぐりが盛んなまちにするために、花を植えたり道を案内する看板などを設置したりすること
<input type="checkbox"/> 川をきれいにする活動

産業振興に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 小牧でとれたものを食べる

(2) すでにやっていることに関する主な意見

市民生活に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> ジュニア奉仕団に参加(他 50 件)
<input type="checkbox"/> 家族で避難場所や連絡が取れなくなった時どうするか話し合っておく。(他 22 件)
<input type="checkbox"/> 災害用持ち出し袋を用意する(他 10 件)

環境交通に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> ごみの分別をきちんとする(他 43 件)
<input type="checkbox"/> ポイ捨てをしない。(他 28 件)
<input type="checkbox"/> 小さい袋を毎回持参して、自分の出したごみを入れる。→ごみが落ちない
<input type="checkbox"/> 地域の人とのごみ拾い活動(他 2 件)
<input type="checkbox"/> 節電、節水(他 39 件)

保健福祉に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 好き嫌いを言わず、栄養バランスのとれた食事を1日3回必ずとる
<input type="checkbox"/> 近くに出かける時は、自転車ではなくなるべく歩くようにする(他 13 件)
<input type="checkbox"/> 身体の不自由な方、お年寄りの方には親切な対応する(他 7 件)
<input type="checkbox"/> 困っている人がいれば進んで助けの手をさしのべる(他 5 件)

教育文化に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 市内の施設(メナード美術館やえほん図書館など)を利用する(他 6 件)

産業振興に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 地産地消をしている

行政経営に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 市が行うアンケートなどに積極的に回答する(他2件)
<input type="checkbox"/> 広報こまきを読むこと

資料：調査票

市民生活の現状についてのアンケート

調査ご協力をお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

小牧市では平成21年4月から10年を計画期間とする第6次小牧市総合計画に基づいてまちづくりを進めています。

総合計画では、まちづくりの進み具合を数値で測るための“ものさし”、いわゆる「指標」を設けており、数値の移り変わりを見ていきながら、戦略的なまちづくりを推進していきたいと考えています。

この調査は、市政や市の現状に対する満足度などの現状値を把握するため実施するもので、抽象的な設問も含まれますが調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成23年8月

小 牧 市

対象者の抽出方法、個人情報の取り扱い

- 18歳以上の市民の皆様の中から無作為に抽出した3,000人を対象に実施します。
- 回答は無記名です。集計結果は公表させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。
(その場合、「あなた(回答者)ご自身について」には回答された方のご記入ください)
- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号に○印をつけてください。
- この調査票は、**8月19日(金)まで**にご記入のうえ、同封しました返信用の封筒に入れ、ご投函ください。切手は不要です。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

<連絡先>

小牧市 市長公室 市政戦略課 市政戦略係 担当：舟橋、小林

TEL：76-1105 e-mail:shisei@city.komaki.lg.jp

総合計画ってなに？

総合計画は、本市の最上位の計画であり、まちづくりの指針となるもので、市がめざすまちづくりの方向や、それを実現するための施策などを定める重要なものです。

つまり、「小牧市をこんなまちにしたい」という思いを『まちの将来像』として描き、それを実現するために何をすればよいかを決めている計画が総合計画です。



「第6次小牧市総合計画」は、市役所2階情報公開コーナーや市ホームページで閲覧することができます。

小牧市ホームページ <http://www.city.komaki.aichi.jp>

小牧市トップページ左上「市の紹介」中、「総合計画」の「総合計画とは？」からご覧ください。

*****ここからが設問です*****

※印のついた用語は、11 ページに用語解説を記載しています。ご参照ください。

1 小牧市のまちの現状について

「第6次小牧市総合計画」では、「安全・安心」「地域力」「誇り・魅力」「子ども」「持続」をキーワードとする5つの戦略計画を位置づけ、重点的にまちづくりに取り組むことを考えています。

小牧市のまちの現状に関する以下のそれぞれの項目について、あなたのお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

●安全・安心について

設 問		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえませんが思わない	そう思わない
設問1	小牧市は「犯罪や災害への不安が少ないまち」だと思う	4	3	2	1
設問2	小牧市は「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」だと思う	4	3	2	1
設問3	小牧市は「心身ともに健康で暮らせるまち」だと思う	4	3	2	1

総合的に見て



設問4	小牧市は「安全・安心でいきいきと暮らせるまち」だと思う	4	3	2	1
-----	-----------------------------	---	---	---	---

●地域力について

設 問		そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない
設問5	小牧市は「地域活動（自治会*活動や防犯活動など）やボランティア*活動が活発なまち」だと思う	4	3	2	1
設問6	小牧市は「市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち」だと思う	4	3	2	1
設問7	小牧市は「外国籍市民と日本人が地域で共に暮らしているまち」だと思う	4	3	2	1

総合的に見て



設問8	小牧市は「人と人、人と地域の“絆”を実感できるまち」だと思う	4	3	2	1
-----	--------------------------------	---	---	---	---

●誇り・魅力について

設 問		そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない
設問9	小牧市の「歴史・文化資源」を誇りに思う（例：小牧山、秋葉祭などの山車、棒の手など有形無形の文化財など）	4	3	2	1
設問10	小牧市は「文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち」だと思う	4	3	2	1
設問11	小牧市は「中心市街地（小牧駅周辺）に活気があり、清潔なまち」だと思う	4	3	2	1

総合的に見て



設問12	小牧市は「誇りの持てる魅力あるまち」だと思う	4	3	2	1
------	------------------------	---	---	---	---

●子どもについて

設 問		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえはそう思わない	そう思わない
設問13	小牧市は「出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち」だと思う（例：医療費助成、乳幼児健診、保育園、児童クラブ など）	4	3	2	1
設問14	小牧市は「地域や家庭で子どもを見守り育てているまち」だと思う（例：子ども会、地域3あい事業、児童館 など）	4	3	2	1
設問15	小牧市は「地域と連携した学校づくりが進んでいるまち」だと思う	4	3	2	1

総合的に見て

設問16	小牧市は「子どもが健やかに成長できるまち」だと思う	4	3	2	1
------	---------------------------	---	---	---	---

●持続について

設 問		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえはそう思わない	そう思わない
設問17	小牧市は「環境にやさしい循環型のまち」だと思う	4	3	2	1
設問18	小牧市は「自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち」だと思う	4	3	2	1
設問19	小牧市は「活力があり、市政が健全に運営されているまち」だと思う	4	3	2	1

総合的に見て

設問20	小牧市は「持続可能なまち」（次の世代につながるまち）だと思う	4	3	2	1
------	--------------------------------	---	---	---	---

2 皆さんの暮らしの現状などについて

皆さんの暮らしの現状などについてお伺いします。以下の設問にお答えください。

「はい」または「いいえ」で回答する設問は、どちらかに○印をつけてください。

●まちづくりについての意識

設問21	あなたは、「小牧市の総合計画」を知っていますか？	はい	いいえ
設問22	あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア※活動など）」に関心がありますか？	はい	いいえ
設問23	あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア※活動など）」に参加し、活動をしたいと思えますか？ または、していますか？	はい	いいえ

●日常生活の現状について

設問24	あなたは、ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがありますか？	はい	いいえ
設問25	あなたは、「地域活動（自治会※活動や防犯活動など）やボランティア※活動」に積極的に参加していますか？	はい	いいえ
設問26	あなたの家庭では、日頃から地震や風水害などの備えをしていますか？（例：非常用持ち出し袋の用意、避難場所の確認など）	はい	いいえ
設問27	あなたがお住まいの住宅には、「住宅用火災警報器」が設置されていますか？（設置場所：寝室、階段）	はい	いいえ
設問28	あなたは、日頃から環境にやさしい取組みを心がけていますか？（例：節電、冷暖房の節約、低公害車の利用など）	はい	いいえ
設問29	あなたは、日常（通勤・通学や買い物など）の移動手段として、公共交通の利用を心がけていますか？	はい	いいえ
設問30	あなたは、防犯のために、日頃から出かけるときなど隣近所への声かけをしていますか？	はい	いいえ
設問31	あなたは、「健康づくり」のために日頃から気をつけていることがありますか？（例：食事のカロリー・バランス、飲酒、喫煙、エレベータを使わず階段を使うなど）	はい	いいえ
設問32	あなたは、隣近所の人や地域で支えあう暮らしを心がけていますか？	はい	いいえ
設問33	あなたには、悩みを気軽に相談できる人や場所がありますか？	はい	いいえ
設問34	この1年で、あなたは「学校行事」に参加したことがありますか？（例：運動会、文化祭、資源回収、学校開放など）	はい	いいえ

設問35	あなたは、週に1度は運動をしていますか？ (例：ジョギング、テニス、水泳など)	はい	いいえ
設問36	あなたは、日頃から「文化・芸術」に親しんでいますか？ (例：読書、書道、ピアノ、絵画、コンサート・音楽鑑賞など)	はい	いいえ
設問37	あなたは、「小牧(またはお住まいの地域)の歴史や文化」に興味・関心がありますか？	はい	いいえ
設問38	あなたは家庭菜園を行っていますか、または行いたいと考えていますか？	はい	いいえ
設問39	あなたは、身近な地域で採れた農産物を買うように心がけていますか？	はい	いいえ
設問40	あなたは小牧の特産品、名産品として何があるか知っていますか？	はい	いいえ
設問41	あなたは、最近1年以内に「市役所の窓口」を利用したことがありますか？	はい	いいえ
→設問41-1 【設問41で「はい」と回答したのみお答えください】			
あなたは、市役所の窓口で行う「届出・手続き・証明書交付等の手続き」は、分かりやすく簡単だと感じていますか？		1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない	

以下のそれぞれの項目について、あなたのお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

設 問		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
設問42	「市民まつりまたは平成夏まつり」に満足している、または楽しみにしている	4	3	2	1
設問43	「小牧市民病院」に満足している、または頼りになると思う	4	3	2	1
設問44	小牧市の「学校教育」を支える学習環境（校舎や教育器材など）に満足している、または十分と思う	4	3	2	1
設問45	「職場や学校、地域などで男女の区別なく活動ができている」と思う	4	3	2	1
設問46	小牧市に「メナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団」があることを誇りに思う	4	3	2	1

設問47	小牧市の「中心市街地（小牧駅周辺）」に魅力を感じる	4	3	2	1
設問48	小牧市の「通学路などの歩道や道路」は、歩きやすいと感じる	4	3	2	1
設問49	小牧市の「水」は安全で美味しいと感じる	4	3	2	1
設問50	小牧市は「公園や緑地が充実している」と思う	4	3	2	1
設問51	小牧市は広報こまきやホームページなどによって「必要な市政情報が得やすいまち」だと思う	4	3	2	1
設問52	小牧市は「市民の意見を聴く機会が充実している」と思う	4	3	2	1
設問53	小牧市は「市民の意向を取り入れた事業を展開している」と思う	4	3	2	1
設問54	小牧市は「無駄のない行政運営が行われている」と思う	4	3	2	1
設問55	小牧市の「職員の対応」に満足している	4	3	2	1

3 第6次小牧市総合計画について

以下に示す項目について、満足度と重要度をお答えください。

回答例にならって、現在の「満足度」と、今後進める上での「重要度」のそれぞれについて、今のお気持ちに最も近い番号を1つずつ選んで○印をつけてください。

小牧市の主要課題についてお尋ねします。		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらか	やや不満	不満	高い	やや高い	どちらか	やや低い	低い
回答例	〇〇に関する対策	5	④	3	2	1	⑤	4	3	2	1
問56	地域の安全対策・防犯対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問57	災害に強いまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問58	だれもが安心して暮らせる、地域で支え合うまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

小牧市の主要課題についてお尋ね します。		満足度					重要度					
		満足	やや満足	ふつふつ	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつふつ	やや低い	低い	
問 59	健康づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
問 60	地域コミュニティ※の活性化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
問 61	生涯学習の地域社会への 機会の拡大	還元	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 62	ボランティア※活動や 活動の活性化	市民	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 63	協働※体制の構築		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 64	多文化共生※の地域づくり		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 65	歴史や文化を活かしたまちの 特色の強化		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 66	市民力を活かした文化芸術・ スポーツ活動の推進	スポ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 67	「まちの顔」としての 市街地の活性化	中心	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 68	緑の多い美しいまちづくり		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 69	子育てを支援する環境づくり		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 70	家庭や地域の教育力の向上		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 71	家庭や地域と一層連携した づくり	学校	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 72	環境に負荷をかけない 循環型社会※の構築	資源	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 73	車に過度に依存しない人に しやすいまちづくり	やさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 74	バランスのとれた産業振興		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 75	既存施設の有効活用		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 76	健全な市政の発展		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

各分野における施策についてお尋ね します。		満足度					重要度				
		満足	やや満足	満足 不足	やや不満	不満	高い	やや高い	満足 不足	やや低い	低い
回答例 ○○に関する対策		5	④	3	2	1	5	4	3	②	1
問 77	地域コミュニティ* {自治会*活動、コミュニティ組織の支援 地域活動の充実}	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 78	交流 {住民相互の交流（外国籍市民も含む） 姉妹都市・友好都市との交流}	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 79	市民協働*	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 80	防災	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 81	消防・救急	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 82	ごみ対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 83	環境対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 84	公共交通	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 85	防犯・交通安全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 86	健康づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 87	地域医療	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 88	子育て支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 89	高齢者福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 90	障がい者（児）福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 91	地域福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 92	学校教育	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 93	生涯学習	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 94	男女共同参画	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 95	スポーツ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 96	文化・芸術	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
問 97	歴史・文化財	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

□■用語解説■□

きょうどう 協働	さまざまな主体が、自立的・主体的に共通の目的・目標を達成するために、お互いの立場や特性を認めあい、尊重しながら協力して活動すること。
しげんじゅんかんがたしゃかい 資源循環型社会	大量生産・大量消費・大量廃棄型社会に代わるものとして提示された概念。 天然資源の消費が抑制され、環境への負荷が出来るかぎり低減された社会。
じちかい 自治会	市町村内の各地域で自発的に組織された町内会の拡大名称。
たぶんかきょうせい 多文化共生	国籍などが異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築き、地域社会の構成員として共に生きていくこと。
ちいき 地域コミュニティ	区・自治会・小学校単位の活動を含め、一定地域での居住に基づく人々の集団。
ボランティア	自発的な意志に基づいて社会事業などに参加し、奉仕活動をする人。

長時間にわたり、お疲れ様でした。ご協力ありがとうございます。

締め切りの8月19日(金)までにポストにご投函くださるようお願い申し上げます。

なお、本調査結果はホームページ、広報「こまき」において公表を予定しています。

児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

質問は、問1～問15までです。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

問1 あなたの性別はどちらですか？

- 1 男 2 女

問2 あなたは学校が楽しいですか？

- 1 楽しい
2 どちらかといえば楽しい
3 どちらかといえば楽しくない
4 楽しくない

問3 あなたは、市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしていますか？

- 1 楽しみにしている
2 どちらかといえば楽しみにしている
3 どちらかといえば楽しみにしていない
4 楽しみにしていない

問4 小牧のまちは^すポイ捨てが^すないきれいなまちだと思いますか？

- 1 そう思う
2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない
4 そう思わない

問5 あなたは、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにする、こまっている人を助ける活動）をしたいと思いませんか？

- 1 そう思う
2 そう思わない

問6 この1年で、あなたが通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがありますか？

- 1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 ない

問7 あなたは、地^ど震^{しん}など大きな災害が起きたときに^{そな}備えて家族と話し合^しったり、家族で^{じゅんび}準備をしていますか？

- 1 している
2 していない

裏につづきます



問 8 あなたは、日ごろからごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけていますか？

- 1 心がけている
- 2 心がけていない

問 9 あなたは地域 3 あい事業を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 10 あなたは図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室をつかいますか？

- 1 よくつかう
- 2 ときどきつかう
- 3 あまりつかわない
- 4 ほとんどつかわない

問 11 あなたは「広報こまき」や小牧市のホームページを見たことがありますか？

- 1 見たことがある
- 2 見たことがない

問 12 「あなたがいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがありますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 13 いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 14 あなたは、「第 6 次小牧市総合計画」を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 15 あなたはこれからもずっと小牧に住みたいと思いますか？

- 1 そう思う
- 2 そう思わない

★ずっと住みたいと思う理由、住みたくないと思う理由があれば書いてください

★そのほか、小牧市がこんなまちになったらいいな、など自由に書いてください

問 1

質問は以上です。ありがとうございました。

児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

質問は、問1～問15までです。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

問1 あなたの性別はどちらですか？

1 男	2 女
-----	-----

問2 あなたは学校が楽しいですか？

1 楽しい
2 どちらかといえば楽しい
3 どちらかといえば楽しくない
4 楽しくない

問3 あなたは、市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしていますか？

1 楽しみにしている
2 どちらかといえば楽しみにしている
3 どちらかといえば楽しみにしていない
4 楽しみにしていない

問4 小牧のまちは^すポイ捨てがないきれいなまちだと思いますか？

1 そう思う
2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない
4 そう思わない

問5 あなたは、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにする、こまっている人を助ける活動）をしたいと思いますか？

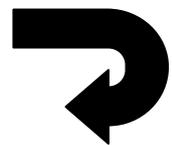
1 そう思う
2 そう思わない

問6 この1年で、あなたが通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがありますか？

1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 ない

問7 あなたは、地^{そな}しんなど大きな災害が起きたときに備えて家族と話し合^{じゅんび}ったり、家族で準備をしていますか？

1 している
2 していない



裏につづきます

問 8 あなたは、日ごろからごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけていますか？

- 1 心がけている
- 2 心がけていない

問 9 あなたは地域3あい事業じぎょうを知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 10 あなたは図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室をつかいますか？

- 1 よくつかう
- 2 ときどきつかう
- 3 あまりつかわない
- 4 ほとんどつかわない

問 11 あなたは「広報こまき」こうほうや小牧市のホームページを見たことがありますか？

- 1 見たことがある
- 2 見たことがない

問 12 「あなたがいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがありますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 13 いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 14 あなたは、「第6次小牧市総合計画」を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 15 アンケートと一緒に配布した「みんなでつくろう みんなの小牧」では、小牧市をより良いまちとするため「みんなのできること」(P12～)としてまちづくり活動を紹介しています。

これを見て、あなたがやってみようと思ったまちづくり活動があれば書いてください。(すでにやっていることでも大丈夫です。)

<やってみようと思ったこと>

<すでにやっていること>

質問は以上です。ありがとうございました。

**小牧市市民意識調査
報告書**

平成23年12月

小牧市